



神奈川県
鎌倉保健福祉事務所

鎌倉保健福祉事務所年報

2019(令和元)年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

目 次

第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比	8
(6) 保健医療・福祉関係施設数	9

第2章 管理課

1 表彰	10
(1) 神奈川県保健衛生表彰(知事)	10
(2) 神奈川県保健衛生表彰(保健福祉事務所長)	10
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰(知事)	10
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰(保健福祉事務所長)	10
2 免許事務取扱い件数	11

第3章 企画調整課

企画調整課業務	12
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	13
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	13
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	13
(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議	14
(4) 保健福祉サービス連携調整会議	14
(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	14
(6) 地域保健師業務連絡会議	15
(7) 保健師活動実績	16
2 保健・医療・福祉に関する情報提供	17
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供	17
(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供	17
3 保健・福祉人材の育成	18
(1) 保健衛生研修 公衆衛生概論Ⅱとの同時開催	18
(2) 実習生指導等	18
4 保健統計等	19

(1) 人口動態調査	19
(2) 衛生行政報告例(母体保護に関する統計部分)	19
(3) 医療施設動態調査	19
(4) 病院報告	19
(5) 地域保健・健康増進事業報告	19
5 医務・献血関係	20
(1) 医療施設数・人口10万対率(市町別)	20
(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移	20
(3) 病床数・人口10万対率(市町別)	21
(4) 病床数・人口10万対率年次推移	21
(5) 医務関係許可等取扱い件数	22
(6) 立入検査	22
(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)	22
(8) 献血数・目標数(市町別)	23
(9) 年次別献血数・目標数	23
6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等	24
(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発	24
(2) 地域禁煙サポート推進事業	24

第4章 保健福祉課

保健福祉課業務	25
1 母子保健	27
(1) 思春期保健事業	27
(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業	28
(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業	29
(4) 小児医療援護	29
(5) 養育支援事業	30
(6) 管内市町の母子保健事業に関する評価支援モデル事業	31
(7) 保健福祉サービス連携調整会議(母子保健委員会・部会)	31
2 健康増進・がん対策	33
(1) がん検診普及啓発セミナー	33
(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業	34
(3) 健康増進評価事業	34
(4) 保健医療データ活用事業(地区別研修会)	35
3 栄養・食生活対策	36
(1) 特定給食等指導事業	36
(2) 栄養・食生活施策の企画・運営	37
(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり	37
(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業	38
(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業	38
4 歯科保健	39
(1) 保健福祉サービス連携調整会議(歯及び口腔の健康づくり推進委員会)	39
(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	39
(3) 障害児者等歯科保健事業	39

(4) 歯周病予防対策事業	40
(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	40
(6) 歯の健康づくり事業	41
(7) オーラルフレイル健口推進員（8020 運動推進員）養成事業	41
(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業	42
(9) 歯科健康教育	42
(10) 人材の育成（歯科保健に関する研修・講習会）	42
(11) その他	42
5 地域福祉	43
(1) 民生委員・児童委員の活動	43
(2) 障害福祉相談員の研修	43
(3) 地域福祉の人材育成	43
(4) 成年後見制度普及啓発事業	44
(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業	44
(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援	44
(7) 管内市町等への支援	45
6 介護保険	46
(1) 介護保険指定事業者指導等事業	46
(2) 事業者実地指導担当者連絡会議	46
7 生活福祉	47
(1) 生活保護業務	47
(2) 特別障害者手当等の支給状況	48
(3) 母子福祉資金等の貸付	48
(4) 母子・父子自立支援員の設置	49
(5) 関連する業務	49
8 福祉統計	49

第5章 保健予防課

保健予防課業務	50
1 結核予防	51
(1) 健康診断	51
(2) 保健指導	51
(3) 結核医療従事者研修	51
(4) 巡回型結核研修	51
(5) 結核コホート検討会	51
(6) 結核患者の状況	52
(7) 感染症診査協議会・結核部会	53
2 感染症予防	54
(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）	54
(2) 感染症施設集団発生報告	55
(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）	55
(4) 感染症予防対応研修	55
(5) 肝疾患対策	55
3 エイズ予防	56

(1) HIV、梅毒相談・検査	56
(2) エイズ性感染症予防普及事業	56
4 難病対策	57
(1) 特定疾患医療給付	57
(2) 指定難病医療費助成	57
(3) 相談	57
(4) 訪問指導	57
(5) 医療相談等	57
(6) 難病対策地域協議会	57
(7) 従事者研修	58
5 原爆被爆者援護	59
(1) 被爆者健康手帳等交付状況	59
(2) 被爆者等定期健康診断受診状況	59
6 認知症対策	59
(1) 相談事業	59
(2) 訪問指導	59
(3) 処遇困難事例検討事業	60
(4) 地域支援	60
7 精神保健福祉	61
(1) 相談・訪問指導	61
(2) 教育広報活動	62
(3) 団体支援及び連携	62
(4) 社会復帰の支援	62
(5) 精神保健福祉業務（法定業務）	63
(6) 会議	64
(7) こころといのちのサポート事業	65

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務	66
1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保	67
(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況	67
(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況	67
(3) 講習会開催状況	67
(4) 免許事務取扱い件数	67
(5) 海水浴場の水質検査実施状況	68
2 生活環境施設等の衛生確保	69
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況	69
(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	69
(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況	69
(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況	70
(5) 水道施設数及び監視指導状況	70
(6) 住まいと環境衛生の推進	70
(7) 温泉施設数及び監視指導状況	70
3 動物の愛護と管理	71

(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	71
(2) こう傷事故の発生状況	71
(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	71
(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	71
4 医薬品等の安全性確保	72
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	72
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	72
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	72
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	73
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	73
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	73
(7) 覚せい剤取扱者等数及び監視指導状況	74
(8) 覚せい剤指定事務等取扱い件数	74
(9) 薬物乱用防止啓発活動	74

第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	76
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	77
(1) 許可を要する営業施設	77
(2) 許可を要しない営業施設	78
(3) 営業施設数の年度別推移(5年間)	78
(4) 調理師免許等関係事務の取扱い	78
2 食品等の収去検査	79
(1) 食品等の品目別検査結果	79
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移(5年間)	79
3 食品衛生知識の普及啓発	80
4 食中毒等の処理	80
5 食品等の苦情処理	80
(1) 食品等の苦情処理	80
(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)	80

<資料>

1 神奈川県公衆衛生協会長表彰	81
2 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	81
3 職員の研究・学会等発表	82

※ 表の時点について特に付記のないものは、令和元年3月31日現在です。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった予定等には「※コロナにより中止」「※コロナにより延期」と記載しています。

第 1 章 概 要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要

(1) 沿革

ア 鎌倉保健所

- 1944 (昭和 19) 年 10 月 逓信省簡易保険鎌倉健康相談所 (鎌倉市大町久保 27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜 2-3-11 鎌倉市授産所) の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡 (深沢村、大船町、片瀬町)。
- 1948 (昭和 23) 年 6 月 鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。
(深沢村は昭和 23 年 1 月、大船町は昭和 23 年 6 月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和 22 年 4 月藤沢市に編入。)
- 1949 (昭和 24) 年 7 月 三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1950 (昭和 25) 年 7 月 逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1951 (昭和 26) 年 10 月 神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座 1219 (現由比ガ浜 2-16-13) に新築移転。
- 1953 (昭和 28) 年 10 月 課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。
- 1953 (昭和 28) 年 11 月 葉山支所を葉山町一色 2017 に設置。
- 1963 (昭和 38) 年 3 月 庁舎を改築。
- 1969 (昭和 44) 年 7 月 総務課が管理課に改称。
- 1970 (昭和 45) 年 7 月 次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。
- 1974 (昭和 49) 年 8 月 衛生課を 2 課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。
- 1977 (昭和 52) 年 4 月 逗子市桜山 6-12-22 に逗子保健ステーションを設置。
- 1983 (昭和 58) 年 6 月 保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。
- 1985 (昭和 60) 年 4 月 保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。
- 1987 (昭和 62) 年 11 月 葉山支所の庁舎を葉山町一色 1503-2 に新築し、移転。
- 1989 (平成元) 年 4 月 逗子保健ステーションを逗子市に移管。
- 1993 (平成 5) 年 4 月 部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の 2 部 4 課及び管理課となり、次長が副所長となる。
- 1997 (平成 9) 年 3 月 葉山支所を廃止。
- 1997 (平成 9) 年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部を統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部 (保健福祉課、保健予防課)、生活衛生部 (環境衛生課、食品衛生課) の 2 部 1 室 5 課体制となる。
- 2007 (平成 19) 年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008 (平成 20) 年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。
- 2014 (平成 26) 年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、鎌倉保健福祉事務所と三崎保健福祉事務所が統合され、鎌倉保健福祉事務所となる。また、支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターが設置される。

イ 福祉事務所

- 1951（昭和 26）年 10 月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合 3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の 2 課制で発足。
- 1955（昭和 30）年 7 月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和 29 年 4 月、三浦町は昭和 30 年 1 月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚 1713）の所管区域となる。
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和 42）年 6 月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和 44）年 7 月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡 1-3-1、合同庁舎に移転。
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和 49）年 8 月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2 課 3 係制となる。
- 1981（昭和 56）年 6 月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の 2 係制が廃止。
- 1982（昭和 57）年 6 月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和 60）年 4 月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成 9）年 4 月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成 19）年 6 月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2 部 6 課体制となる。
- 2008（平成 20）年 4 月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

（2）所管区域

ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の 2 市 1 町

（三浦市は鎌倉保健福祉事務所三崎センター、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

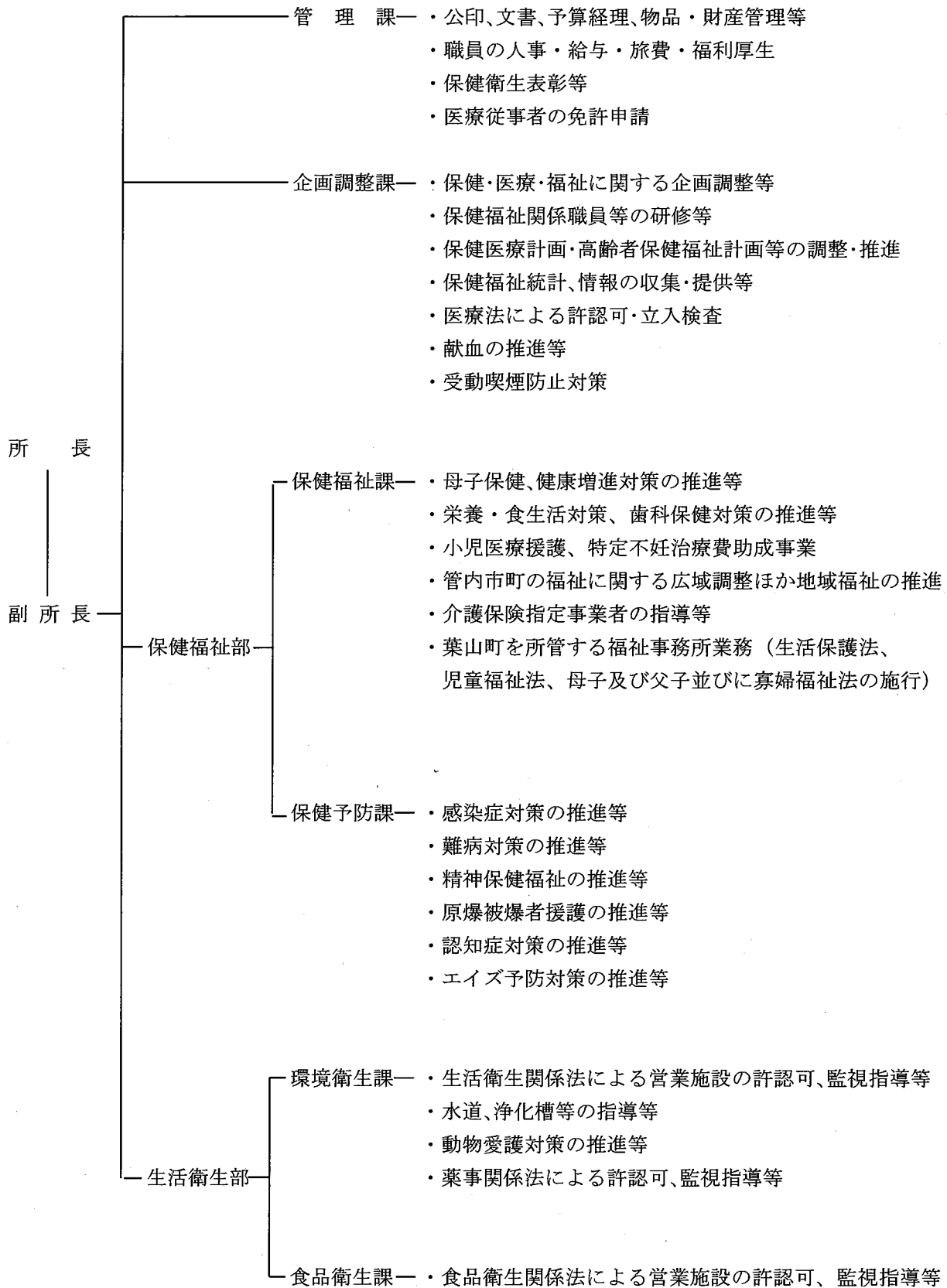
ウ 生活福祉業務

葉山町

エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の 4 市 1 町

(3) 機構及び分掌事務



(4) 職種別職員配置状況

2019 (令和元) 年 6 月 1 日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	歯 科 医 師	診 療 放 射 線 技 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	狂 犬 病 予 防 員	衛 生 監 視 員	臨 時的 任 用 職 員	再 任 用 職 員		非 常 勤 職 員	計
職員数	15	6	3	1	1	1	1	11	1	12	3	4		17	76

(5) 施設の状況

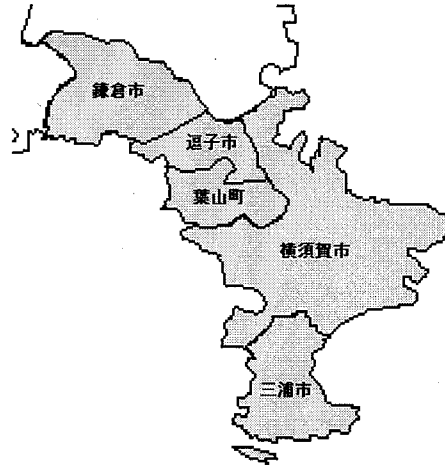
所在地	鎌倉市由比ガ浜 2-16-13	
土地	面積	1,546.36 m ²
	取得年月日	1952 (昭和 27) 年 9 月 10 日
建物	構造	本館 鉄筋コンクリート 車庫他 コンクリートブロック他
	規模	本館 地下 1 階地上 3 階 車庫他 平屋 5 棟
	面積	本館 1,318.22 m ² 車庫他 85.17 m ²
	取得年月日	本館 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日 車庫他 1963 (昭和 38) 年 3 月 30 日

(6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
計	36,847,908	計	215,221,099
一般会計	36,847,908	一般会計	215,221,099
使用料	25,953	総務管理費	11,729,626
衛生使用料	25,953	一般管理費	10,529,897
手数料	17,417,560	財産管理費	1,199,729
衛生手数料	17,417,560	社会福祉費	27,189,872
財産運用収入	521,092	社会福祉総務費	27,099,090
財産貸付収入	521,092	遺家族等援護費	90,782
立替収入	55,765	児童福祉費	5,113,778
衛生立替収入	55,765	児童福祉総務費	276,029
雑入	18,827,538	児童措置費	3,627,037
雑入	18,827,538	母子福祉費	1,210,712
		障害福祉費	4,384,532
		障害福祉総務費	4,384,532
		老人福祉費	370,805
		老人保健福祉総務費	291,425
		介護保険事業費	79,380
		生活保護費	132,448,662
		生活保護総務費	4,336,982
		扶助費	128,111,680
		公衆衛生費	7,056,405
		公衆衛生総務費	1,722,289
		予防費	3,664,325
		精神保健福祉費	964,887
		生活習慣病対策費	205,000
		衛生研究所費	499,904
		環境衛生費	1,134,893
		生活衛生指導費	1,134,893
		保健所費	24,220,676
		保健所費	24,220,676
		医薬費	1,571,850
		医務費	1,431,960
		薬務費	139,890

2 圏域の概要

(1) 圏域区域



(2) 面積及び人口等

2019(令和元)年10月1日現在

市町名	面積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km ²)	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.82	196,540	197,354	393,894	167,315	2.35	3,907	▲ 3,724
鎌倉市	39.67	80,996	91,266	172,262	74,879	2.30	4,342	▲ 44
逗子市	17.28	26,583	30,353	56,936	24,656	2.31	3,295	▲ 189
三浦市	32.05	20,405	22,083	42,488	17,515	2.43	1,326	▲ 675
葉山町	17.04	14,964	16,719	31,683	12,713	2.49	1,859	▲ 175
計	206.86	339,488	357,775	697,263	297,078	2.35	3,371	▲ 4,807
神奈川県	2,416.30	4,585,415	4,614,751	9,200,166	4,164,902	2.21	3,808	20,331

県勢要覧・神奈川県人口統計調査

(3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2010年 (平成22)	418,325	▲ 0.4	174,314	0.1	58,302	▲ 0.7	48,352	▲ 0.7	32,766	1.2	732,059	▲ 0.2
2011年 (平成23)	416,252	▲ 0.5	174,250	0.0	58,323	0.0	47,880	▲ 1.0	32,861	0.3	729,566	▲ 0.3
2012年 (平成24)	413,302	▲ 0.7	174,162	▲ 0.1	57,983	▲ 0.6	47,141	▲ 1.5	32,813	▲ 0.1	725,401	▲ 0.6
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7
2014年 (平成26)	407,240	▲ 0.7	173,530	0.0	57,729	▲ 0.2	45,748	▲ 1.5	32,478	▲ 0.2	716,725	▲ 0.5
2015年 (平成27)	406,686	▲ 0.1	172,902	▲ 0.4	56,492	▲ 2.1	45,302	▲ 1.0	32,104	▲ 1.2	713,486	▲ 0.5
2016年 (平成28)	403,730	▲ 0.7	172,337	▲ 0.3	57,556	1.9	44,651	▲ 1.4	32,101	0.0	710,375	▲ 0.4
2017年 (平成29)	400,909	▲ 1.4	172,284	▲ 0.4	57,439	1.7	43,877	▲ 3.1	31,964	▲ 0.4	706,473	▲ 1.0
2018年 (平成30)	397,618	▲ 1.5	172,306	0.0	57,125	▲ 0.7	43,163	▲ 3.3	31,858	▲ 0.8	702,070	▲ 1.2
2019年 (令和元)	393,894	▲ 0.9	172,262	0.0	56,936	▲ 0.3	42,488	▲ 1.6	31,683	▲ 0.5	697,263	▲ 0.7

神奈川県人口統計調査

(4) 5歳階級別人口

2019(平成31)年1月1日現在

市町名		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
横須賀市	男	6,540	7,238	8,191	11,328	11,127	9,726	9,975	10,968	13,925
	女	6,170	7,041	7,794	9,019	8,779	7,864	8,543	9,916	12,805
	計	12,710	14,279	15,985	20,347	19,906	17,590	18,518	20,884	26,730
鎌倉市	男	2,888	3,501	3,693	3,878	3,390	2,909	3,459	4,353	5,974
	女	2,782	3,376	3,613	3,835	3,635	3,086	3,629	4,777	6,446
	計	5,670	6,877	7,306	7,713	7,025	5,995	7,088	9,130	12,420
逗子市	男	996	1,191	1,180	1,332	1,090	795	1,037	1,350	1,974
	女	997	1,102	1,186	1,211	1,130	881	1,179	1,580	2,126
	計	1,993	2,293	2,366	2,543	2,220	1,676	2,216	2,930	4,100
三浦市	男	538	629	769	897	892	725	818	943	1,233
	女	477	592	771	896	850	727	781	911	1,154
	計	1,015	1,221	1,540	1,793	1,742	1,452	1,599	1,854	2,387
葉山町	男	582	749	761	783	571	327	411	739	1,062
	女	482	705	742	756	576	351	495	833	1,230
	計	1,064	1,454	1,503	1,539	1,147	678	906	1,572	2,292
4市1町計	男	11,544	13,308	14,594	18,218	17,070	14,482	15,700	18,353	24,168
	女	10,908	12,816	14,106	15,717	14,970	12,909	14,627	18,017	23,761
	計	22,452	26,124	28,700	33,935	32,040	27,391	30,327	36,370	47,929
神奈川県	男	180,503	189,413	196,478	214,087	265,547	255,009	269,103	299,076	355,052
	女	171,807	181,249	186,691	204,179	243,693	231,080	250,858	282,982	336,642
	計	352,310	370,662	383,169	418,266	509,240	486,089	519,961	582,058	691,694

市町名		45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
横須賀市	男	16,266	13,699	11,889	11,290	14,467	13,902	12,297	14,360	198,139
	女	15,040	13,004	11,491	11,495	15,425	16,201	14,525	23,228	198,832
	計	31,306	26,703	23,380	22,785	29,892	30,103	26,822	37,588	396,971
鎌倉市	男	7,387	6,858	5,521	4,470	5,197	5,454	4,764	7,106	81,009
	女	7,929	6,769	5,444	4,682	6,091	6,850	6,419	11,732	91,245
	計	15,316	13,627	10,965	9,152	11,288	12,304	11,183	18,838	172,254
逗子市	男	2,389	2,204	1,857	1,516	1,781	1,826	1,716	2,339	26,654
	女	2,554	2,267	1,893	1,673	2,017	2,343	2,238	3,886	30,363
	計	4,943	4,471	3,750	3,189	3,798	4,169	3,954	6,225	57,017
三浦市	男	1,544	1,428	1,351	1,484	2,074	1,858	1,533	1,932	20,662
	女	1,471	1,398	1,352	1,513	2,113	2,033	1,892	3,441	22,380
	計	3,015	2,826	2,703	2,997	4,187	3,891	3,425	5,373	43,042
葉山町	男	1,325	1,268	968	830	961	1,075	992	1,276	15,051
	女	1,533	1,221	976	854	1,151	1,382	1,198	1,985	16,775
	計	2,858	2,489	1,944	1,684	2,112	2,457	2,190	3,261	31,826
4市1町計	男	28,911	25,457	21,586	19,590	24,480	24,115	21,302	27,013	341,515
	女	28,527	24,659	21,156	20,217	26,797	28,809	26,272	44,272	359,595
	計	57,438	50,116	42,742	39,807	51,277	52,924	47,574	71,285	701,110
神奈川県	男	400,481	354,738	284,595	243,836	284,866	261,688	219,850	253,831	4,577,523
	女	381,490	326,181	265,621	240,004	299,544	293,707	262,617	412,201	4,604,102
	計	781,971	680,919	550,216	483,840	584,410	555,395	482,467	666,032	9,181,625

(注) 計には「年齢不詳」を含む。

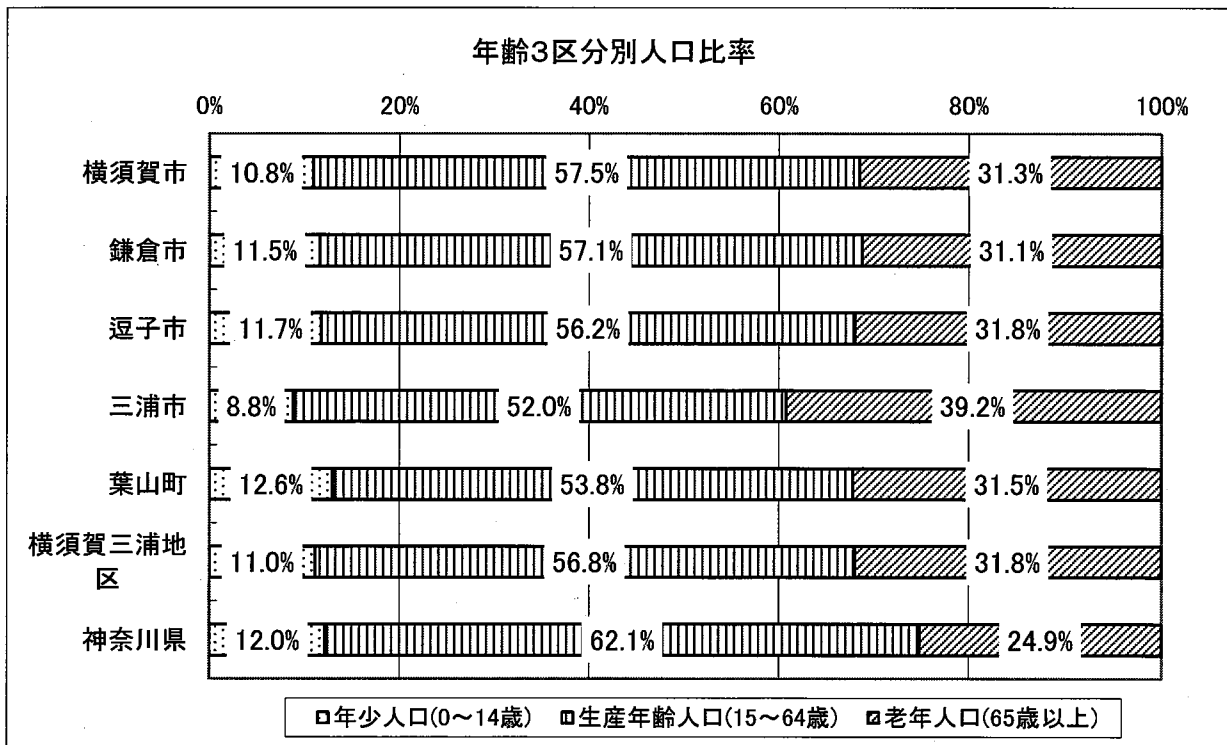
神奈川県年齢別人口統計調査結果報告

(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比

2019(平成31)年1月1日現在

団体名		年少人口(0~14歳)		生産年齢人口(15~64歳)		老年人口(65歳以上)		計
		数	率	数	率	数	率	
横須賀市	男	21,969	11.1%	120,193	60.7%	55,026	27.8%	198,139
	女	21,005	10.6%	107,956	54.3%	69,379	34.9%	198,832
	計	42,974	10.8%	228,149	57.5%	124,405	31.3%	396,971
鎌倉市	男	10,082	12.4%	48,199	59.5%	22,521	27.8%	81,009
	女	9,771	10.7%	50,232	55.1%	31,092	34.1%	91,245
	計	19,853	11.5%	98,431	57.1%	53,613	31.1%	172,254
逗子市	男	3,367	12.6%	15,544	58.3%	7,662	28.7%	26,654
	女	3,285	10.8%	16,494	54.3%	10,484	34.5%	30,363
	計	6,652	11.7%	32,038	56.2%	18,146	31.8%	57,017
三浦市	男	1,936	9.4%	11,315	54.8%	7,397	35.8%	20,662
	女	1,840	8.2%	11,053	49.4%	9,479	42.4%	22,380
	計	3,776	8.8%	22,368	52.0%	16,876	39.2%	43,042
葉山町	男	2,092	13.9%	8,284	55.0%	4,304	28.6%	15,051
	女	1,929	11.5%	8,825	52.6%	5,716	34.1%	16,775
	計	4,021	12.6%	17,109	53.8%	10,020	31.5%	31,826
計	男	39,446	11.6%	203,535	59.6%	96,910	28.4%	341,515
	女	37,830	10.5%	194,560	54.1%	126,150	35.1%	359,595
	計	77,276	11.0%	398,095	56.8%	223,060	31.8%	701,110
神奈川県	男	566,394	12.4%	2,941,524	64.3%	1,020,235	22.3%	4,577,523
	女	539,747	11.7%	2,762,730	60.0%	1,268,069	27.5%	4,604,102
	計	1,106,141	12.0%	5,704,254	62.1%	2,288,304	24.9%	9,181,625

(注) 計には「年齢不詳」を含む。



(6) 保健医療・福祉関係施設数

ア 保健医療福祉施設等（圏域内）

2020(令和2)年4月1日現在

施設所在市町		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
医療施設等	病院	12	12	2	2	1	29
	一般診療所	322	186	72	28	20	628
	歯科診療所	230	135	41	25	18	449
	助産所	4	16	4	0	0	24
	歯科技工所	75	22	6	7	6	116
薬事施設	薬局	193	95	31	19	10	348
	医薬品販売業	77	27	8	9	7	128
施術所	あんま・はり・きゅう	449	350	139	59	66	1063
	柔道整復	142	52	24	12	5	235
高齢福祉	養護老人ホーム	2	0	0	1	0	3
	軽費老人ホーム	0	2	0	0	0	2
	ケアハウス	3	0	0	0	0	3
	有料老人ホーム	44	27	7	13	7	98
	サービス付き高齢者向け住宅	8	6	2	3	1	20
地域包括支援センター	12	10	4	2	2	30	
児童	認可保育所	37	28	7	2	4	78
	助産施設	5	1	0	1	0	7
	児童自立支援施設	0	0	0	0	0	0
	児童養護施設	2	1	0	0	1	4

イ 介護保険サービス事業者等（圏域内）

2020(令和2)年4月1日現在

サービス・施設の種類の市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
居宅介護支援	124	62	28	16	11	241
居宅サービス	270	163	56	49	21	559
訪問介護	80	65	25	12	4	186
訪問入浴介護	7	4	1	0	0	12
訪問看護	31	17	5	4	1	58
訪問リハビリテーション	4	1	0	1	0	6
通所介護	54	23	6	9	6	98
通所リハビリテーション	9	5	1	2	1	18
短期入所生活介護	25	10	4	7	3	49
短期入所療養介護	10	5	1	2	2	20
特定施設入居者生活介護	23	13	5	10	4	55
福祉用具貸与	13	10	4	1	0	28
特定福祉用具販売	14	10	4	1	0	29
介護保険施設	30	15	4	7	4	60
介護老人福祉施設	20	10	3	5	2	40
介護老人保健施設	10	5	1	2	2	20
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	0	0	0	0
介護予防支援	12	10	4	2	2	30
介護予防サービス	132	74	24	26	11	267
介護予防訪問入浴介護	7	4	0	0	0	11
介護予防訪問看護	30	17	5	2	1	55
介護予防訪問リハビリテーション	4	1	0	1	0	6
介護予防通所リハビリテーション	9	5	1	2	1	18
介護予防短期入所生活介護	24	9	4	7	3	47
介護予防短期入所療養介護	10	5	1	2	2	20
介護予防特定施設入居者生活介護	21	13	5	10	4	53
介護予防福祉用具貸与	13	10	4	1	0	28
特定介護予防福祉用具販売	14	10	4	1	0	29
合計	568	324	116	100	49	1157

注 サービス種類ごとの指定件数であり、医療みなし指定事業所を除く。施設みなしは含む。
ただし、介護保険施設でユニット型併設の場合でも1とする。

第2章 管理課

1 表彰

(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）

（表彰式 2019（令和元）年 11 月 20 日（水）神奈川県庁）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
島田 博	歯科医師	歯科診療所管理者
高橋 博文	医師	診療所管理者
宮澤 修	歯科技工士	歯科技工所代表
井上 靖章	食品衛生指導員	宿泊所支配人

(2) 神奈川県保健衛生表彰（保健福祉事務所長）

（表彰式 2019（令和元）年 11 月 14 日（木）鎌倉保健福祉事務所）

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
田邊 巖	医師	診療所管理者
紙谷 裕昭	医師	診療所管理者
江副 千春	歯科医師	歯科診療所管理者
橘 克巳	歯科医師	歯科診療所管理者
大江 眞由美	薬剤師	薬局勤務
大榛 葉由美	看護師	訪問看護ステーション管理者
森岡 深雪	看護師	病院勤務
石井 啓子	准看護師	診療所勤務
大西 淳也	歯科技工士	歯科技工所代表
原 幸恵	診療放射線技師	病院勤務
木村 麻美子	管理栄養士	病院勤務
永田 浩之	獣医師	動物病院管理者
伊藤 強	浄化槽検査員	公益社団法人勤務
新倉 充蔵	製菓衛生師	甘味処経営

(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）

（期日：2019（令和元）年 10 月 21 日（月） 場所：日本赤十字社神奈川県支部）
神奈川県大船警察署

(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（保健福祉事務所長）

（期日：2019（令和元）年 11 月 14 日（木） 場所：鎌倉保健福祉事務所）
葉山町役場
三菱電機株式会社情報技術総合研究所
明治安田生命保険相互会社大船支社
逗子葉山ライオンズクラブ

2 免許事務取扱い件数

項目	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	歯 科 技 工 士	指 導 員	受 胎 調 節 実 地	計
登録申請	48	6	24	4	3	59	26	5	5	6	5	0	13	8	1	0	0	0	213
書 換	11	4	14	13	2	51	8	4	4	1	8	0	3	2	0	0	0	0	125
籍 訂 正	11	4	14	13	2	51	8	4	4	1	8	0	3	2	0	0	0	0	125
再 交 付	2	1	1	0	0	6	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	15
登録抹消	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	74	15	54	30	7	168	43	14	15	8	21	0	20	12	1	0	0	0	482

第3章 企画調整課

企 画 調 整 課 業 務

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医事関係事務(横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所三崎センター所管分を除く)、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

三浦半島地区の保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議、地域災害医療対策会議、新型インフルエンザ等医療体制対策会議を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整等を行いました。

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

市町広報紙・地域FM放送、所ホームページ等を通じて当所の事務事業を中心に情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び保健福祉事務所の案内を発行しました。

3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、保健衛生研修等を実施するとともに、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

4 保健統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査を行ったほか、献血の促進を図りました。

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。

また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

横須賀・三浦二次保健医療圏域の保健・医療・福祉の推進に係る課題等について、情報の共有化及び意見のとりまとめ等を行いました。

また、平成28年10月に「神奈川県地域医療構想」が策定されたことから、平成29年度から「保健医療福祉推進会議」と「地域医療構想調整専門部会」を統合して地域医療構想の推進について協議を行っており、今年度も引き続き、地域医療構想を推進する取組について協議を行いました。

〈会議〉

月 日	構成委員所属	内 容	出席人員
8月28日	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、社会福祉施設、健康保険組合、看護団体、労働基準監督署、教育事務所、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	・令和元年度の地域医療構想の進め方について 他	35
10月23日		・公的医療機関等2025プランについて 他	36
2月13日		・公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証要請について 他	34

〈ワーキンググループ〉

月 日	場 所	内 容	出席人員
5月21日	横須賀市産業交流プラザ	平成31年度の地域医療構想調整会議の進め方について 他	28
12月6日	横須賀市産業交流プラザ	基準病床数の見直しについて（横須賀・三浦）他	28

(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

地域と職域が連携した健康づくりを推進するため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催し、「身体活動量アップで仕事の能率もアップ」をテーマとする各団体の取り組みについて情報交換等を行いました。また、事業所等の健康管理担当者を対象に研修会を行いました。

〈会議・研修会〉

月 日	構成委員所属	内 容	出席人員
1月23日	労働基準監督署、商工会議所・商工会、市町（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）、鎌倉保健福祉事務所	・労働衛生の現状及び動向について ・三浦半島地区地域・職域連携推進事業について 講演/助言者 健康経営に向けた職場での身体活動促進の取組み 筑波大学体育系 准教授 中田 由夫氏	21

〈ワーキンググループ〉

月 日	場 所	内 容	出席人員
6月11日	横須賀市保健所	事業概要及び平成30年度までの活動概要	8
12月6日	横須賀市保健所	令和元年度三浦半島地区地域・職域連携事業の計画及び展開方法について	8

(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議

神奈川県保健医療救護計画（平成30年3月）に基づき、地域における災害時医療救護活動に関する体制構築等を図るため、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を設置し、災害時医療救護活動関係者による情報共有・意見交換を行いました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
10月9日	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀・三浦地域災害医療対策会議に係る検討事項等について ・災害時における各市町の体制について ・関係機関（DMAT、日赤、自衛隊）との連絡調整について 	32

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、4委員会を開催しました。

<委員会>

委員会名	担当課	掲載ページ
母子保健委員会	保健福祉課	p. 31
地域食生活対策推進協議会		p. 37
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		p. 39
地域精神保健福祉委員会	保健予防課	p. 64

※詳細については、各委員会のページに記載

(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議

地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題について情報交換を行う会議を開催しました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
11月19日	医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション連絡協議会、リハビリテーション三団体協議会、ケアマネ連絡会、地域包括支援センター、市町、鎌倉保健福祉事務所 他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの推進、在宅医療・介護連携推進の取組について ・鎌倉市在宅医療・介護連携相談センター及び逗葉地域在宅医療・介護連携相談室の相談支援の状況について ・各団体の有効な取組。課題及び課題への対応について ・入退院調整ルールについて 	26

(6) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
6月28日	鎌倉保健福祉事務所	・平成30年度保健師活動の実績及び令和元年度計画・重点事業について ・保健師の人材育成について	24

<管内保健師研修会 新任期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月4日	鎌倉保健福祉事務所	【講演・演習】面接スキルアップで対人援助の基礎固め『動機付け面接技法 (MI技法) 』	9
1月28日	鎌倉保健福祉事務所	【講義・演習】新任期保健師のメンタルヘルスケア ～いきいきと元気に働くために～	8

<セクションリーダー保健師研修会>

月 日	場 所	内 容	出席人員
12月23日	鎌倉保健福祉事務所	1 台風15号被害における千葉県への派遣報告 2 台風15号及び19号到来後の活動内容の共有及び今後の活動についての検討	17

(7) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	18歳以上		1歳未満	1歳以上			
件数	32	59	3	-	9	-	-	-	-	15	33	3	5	1	-	-	-	1	9	170	

訪問内容別再掲														
精神障害			難病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
社会復帰	認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	アトピー性皮膚炎	その他アレルギーの疑い	
-	1	-	-	-	-	32	-	-	-	1	-	-	-	

イ 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	認知症	心身障害児	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊産婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	計
面接	37	134	4	8	0	1	2	47	103	3	1	0	0	0	0	3	123	131	4	601
電話	2,429	851	12	11	1	3	8	206	14	19	1	0	0	2	9	38	5	198	62	3,869
文書	148	212	2	0	0	111	0	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	506
計	2,614	1,197	18	19	1	115	10	276	118	22	2	0	0	2	9	41	128	338	66	4,976

2 保健・医療・福祉に関する情報提供

(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供

広報媒体名	登載日
広報かまくら	毎月1日、15日(1、5、8月は1日)
鎌倉衛生時報	毎月15日(1月、8月は1日)
広報ずし	毎月1日
広報はやま	毎月1日
かまくらFM「かまくらじお」	毎月(82.8MHz)
湘南ビーチFM「トークイン葉山」	毎月(78.9MHz)
ジェイコム湘南・神奈川	毎月
三浦半島だより	6、9、12、3月

(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供

ア 鎌倉保健福祉事務所ホームページによる情報提供

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d3x/index.html>

イ 「鎌倉保健福祉事務所年報」2018(平成30)年度の発行(所HPへの掲載)
令和元年8月発行 A4版108頁

ウ 「鎌倉保健福祉事務所のご案内」の発行
令和2年8月発行 A3版二つ折り

3 保健・福祉人材の育成

地域の保健・医療・福祉活動を展開する上での新たな専門的知識と技術の習得を図るため、研修を実施しました。また、看護学生などの実習生を受け入れ指導しました。

(1) 保健衛生研修 公衆衛生概論Ⅱとの同時開催

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
3月6日 (金) 午後 ※コロナ により中 止	神奈川県立 保健福祉大 学	【研修テーマ】 大規模災害時における多職種連携による公衆衛生活動 ・講演 災害時における保健医療支援活動 ・演習 災害時における保健医療支援活動、関係機関の役割 等	医師、 獣医師、 薬剤師、 保健師、 栄養士、 歯科衛生 士等	-

(2) 実習生指導等

ア 合同オリエンテーション

月 日	参加人員
4月19日	52
9月6日	34
計	86

イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護 師 学 生	4	57
保 健 師 学 生	4	8
社会福祉士学生	1	1
管理栄養士学生	5	17
歯科衛生士学生	1	6
計	15	89

ウ 医師臨床研修

5月11日から5月15日 1名（群馬大学医学部医学科）
 7月22日から7月25日 1名（大船中央病院臨床研修医師）
 11月25日から11月29日 1名（大船中央病院臨床研修医師）

4 保健統計等

(1) 人口動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成31年4月～ 令和2年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	指定統計として出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数調査

(2) 衛生行政報告例（母体保護に関する統計部分）

対象年月	対 象	内 容
平成31年4月～ 令和2年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）の産婦人科医	母体保護法の規定による不妊手術及び妊娠中絶手術の届出件数

(3) 医療施設動態調査

対象年月	対 象	内 容
平成31年4月～ 令和2年3月	病院、一般診療所、歯科診療所	医療施設の分布及び整備の実態並びに医療施設の診療機能の把握

(4) 病院報告

対象年月	対 象	内 容
平成31年4月～ 令和2年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）の病院14ヶ所	病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び病院の従事者の状況を把握

(5) 地域保健・健康増進事業報告

対象年月	対 象	内 容
平成31年4月～ 令和2年3月	管内（鎌倉市、逗子市、葉山町）	保健所及び市町における地域保健・健康増進事業の実施状況の把握

※ 備考 各調査結果は厚生労働省の報告書として公表されます。

5 医務・献血関係

(1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

令和2年3月31日現在

市町名	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	12	7.0	186	107.8	135	78.3	16	9.3	350	202.9	52	30.1	22	12.8
逗子市	2	3.5	72	126.4	41	72.0	4	7.0	139	244.1	24	42.1	6	10.5
葉山町	1	3.2	20	63.4	18	57.1	—	—	66	209.3	5	15.9	6	19.0
計	15	5.7	278	106.5	194	74.3	20	7.7	555	212.7	81	31.0	34	13.0

(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2007年 (平成19)	17	6.5	247	93.8	176	66.8	11	4.7	335	127.2	37	14.1	41	15.6
2008年 (平成20)	17	6.4	250	94.6	181	68.5	12	4.5	351	132.9	44	16.7	42	15.9
2009年 (平成21)	17	6.4	256	96.7	179	67.6	12	4.5	363	137.2	51	19.3	43	16.2
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.5	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3
2015年 (平成27)	16	6.1	248	94.3	189	71.8	16	6.1	462	175.6	73	27.7	33	12.5
2016年 (平成28)	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	555	182.6	81	29.5	33	13.8
2017年 (平成29)	16	6.1	259	99.2	198	75.9	13	5.0	502	192.4	77	29.5	33	12.6
2018年 (平成30)	15	5.7	269	103.1	199	76.3	14	5.4	514	197.0	78	29.9	32	12.3
2019年 (平成31)	15	5.7	274	105.0	196	75.1	16	6.1	535	205.0	80	30.7	33	12.6
2020年 (令和2)	15	5.7	278	106.5	194	74.3	20	7.7	555	212.7	81	31.0	34	13.0

(3) 病床数・人口10万対率(市町別)

令和2年3月31日現在

市町名 施設名	病 院												一般診療所		計	
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
管内総計	1,586	607.7	548	210.0	100	38.3	0	0	0	0	2,234	856.0	111	42.5	2,345	898.6
鎌倉市	1,461	847.0	451	261.5	100	58.0	0	0	0	0	2,012	1166.4	78	45.2	2,090	1,211.6
鎌倉リハビリテーション 聖テレジア病院	—	—	128	—	—	—	—	—	—	—	128	—	—	—	—	—
鎌倉ヒロ病院	49	—	30	—	—	—	—	—	—	—	79	—	—	—	—	—
鎌倉病院	67	—	18	—	—	—	—	—	—	—	85	—	—	—	—	—
鈴木病院	54	—	71	—	—	—	—	—	—	—	125	—	—	—	—	—
清川病院	89	—	109	—	—	—	—	—	—	—	198	—	—	—	—	—
大船中央病院	285	—	—	—	—	—	—	—	—	—	285	—	—	—	—	—
額田記念病院	—	—	58	—	—	—	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—
ふれあい鎌倉 ホスピタル	112	—	—	—	—	—	—	—	—	—	112	—	—	—	—	—
メンタルホスピタル かまくら山	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—
小さき花の園	72	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—
湘南記念病院	114	—	37	—	—	—	—	—	—	—	151	—	—	—	—	—
湘南鎌倉総合病院	619	—	—	—	10	—	—	—	—	—	629	—	—	—	—	—
逗子市	36	63.2	97	170.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	133	233.6	33	58.0	166	291.5
逗子病院	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—
青木病院	—	—	97	—	—	—	—	—	—	—	97	—	—	—	—	—
葉山町	89	282.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	89	282.3	0	0.0	89	282.3
葉山ハートセンター	89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院												一般診療所		総 数	
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
2000年 (平成12)	1,882	736.3	—	—	124	48.5	54	21.1	—	—	2,060	805.9	257	100.5	2,317	906.5
2005年 (平成17)	1,417	543.0	621	238.0	124	47.5	24	9.2	—	—	2,186	837.7	212	81.2	2,398	919.0
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.5	—	—	—	—	2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2011年 (平成23)	1,423	536.0	677	255.0	90	33.9	—	—	—	—	2,190	824.9	99	37.3	2,289	862.2
2012年 (平成24)	1,478	557.4	677	255.3	90	33.9	—	—	—	—	2,245	846.7	99	37.3	2,344	884.0
2013年 (平成25)	1,477	557.1	662	249.7	90	33.9	—	—	—	—	2,229	840.7	99	37.3	2,328	878.0
2014年 (平成26)	1,497	573.6	662	253.7	90	34.5	—	—	—	—	2,249	853.5	102	38.7	2,351	892.2
2015年 (平成27)	1,542	586.1	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,294	879.0	102	38.8	2,396	910.7
2016年 (平成28)	1,540	585.4	660	250.9	90	34.2	—	—	—	—	2,290	870.4	102	38.8	2,392	909.2
2017年 (平成29)	1,535	588.2	660	252.9	90	34.5	—	—	—	—	2,285	875.6	121	46.4	2,406	921.9
2018年 (平成30)	1,572	602.4	572	219.2	90	34.5	—	—	—	—	2,234	856.0	121	46.4	2,355	902.4
2019年 (平成31)	1,596	611.6	548	210.0	90	34.5	—	—	—	—	2,234	856.0	121	46.4	2,355	902.4
2020年 (令和2)	1,586	607.7	548	210.0	100	38.3	—	—	—	—	2,234	856.0	111	42.5	2,345	898.6

(注) 2003年までは、療養病床は一般病床に含まれています。

(注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医務関係許可等取扱い件数

	許可申請			届出			エックス線装置			計
	開設	変更	構造設備使用	開設	変更	休止廃止再開	設置	廃止	変更	
病院	—	24	15	—	11	1	5	5	6	67
一般診療所	14	23	3	24	43	22	19	16	1	165
歯科診療所	4	2	—	7	11	6	24	18	—	72
助産所	—	—	—	4	—	1	/	/	/	5
あんま・はり・きゅう	/	/	/	46	28	30	/	/	/	104
柔道整復	/	/	/	4	22	4	/	/	/	30
歯科技工所	/	/	/	1	—	—	/	/	/	1
計	18	49	18	86	115	64	48	39	7	444

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査を実施しました。

・実施期間 令和元年9月～令和2年3月

・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	三浦市	計
病院	11	2	1	2	16
有床診療所	2			1	3
人工透析診療所		1			1
特定眼科診療所					
計	13	3	1	3	20

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

- | | | |
|----------|--------------------|---------|
| ①病院 | : 病床を20床以上有する医療施設 | 毎年 |
| ②有床診療所 | : 19床以下の病床を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| ③人工透析診療所 | : 人工透析設備を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| ④特定眼科診療所 | : 要綱に定める要件を満たす医療施設 | 5年に1回以上 |

(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)

2017(平成29)年10月1日現在

市町名	医師		歯科医師		薬剤師		看護師		准看護師		歯科衛生士	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
鎌倉市	652.3	378.6	206.0	119.6	107.0	62.1	1238.8	719.0	96.6	56.1	207.7	120.6
逗子市	117.8	205.1	67.2	117.0	3.0	5.2	113.3	197.3	25.7	44.7	66.4	115.6
葉山町	34.2	107.0	23.8	74.5	4.8	15.0	83.3	260.6	5.1	16.0	16.0	50.1
計	804.3	307.4	297.0	113.5	114.8	43.9	1435.4	548.5	127.4	48.7	290.1	110.9

(8) 献血数・目標数(市町別)

(単位:人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	61	129	1,650	1,509	1,711	1,638
逗子市	7	8	188	102	195	110
葉山町	6	7	161	102	167	109
計	74	144	1,999	1,713	2,073	1,857

(9) 年次別献血数・目標数

(単位:人)

年次別	200ml		400ml		成分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
1995年度 (平成7)	2,950	2,283	2,960	2,526	80	52	5,990	4,861
2000年度 (平成12)	660	574	2,632	1,558	—	10	3,292	2,142
2005年度 (平成17)	103	222	2,379	1,432	59	6	2,541	1,660
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113
2014年度 (平成26)	101	104	1,887	956	—	—	1,988	1,060
2015年度 (平成27)	121	90	1,553	953	—	—	1,674	1,043
2016年度 (平成28)	96	148	1,815	1,926	—	—	1,911	2,074
2017年度 (平成29)	149	182	1,971	1,828	—	—	2,120	2,010
2018年度 (平成30)	88	146	2,015	1,752	—	—	2,103	1,898
2019年度 (令和元)	74	144	1,999	1,713	—	—	2,073	1,857

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発

ア 一般県民向け普及啓発の実施

駅前等でのティッシュ・チラシ配布、イベント参加等により、一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

イ 事業者向け説明会の開催

各種講習会での資料の配布を実施しました。

- ・食品衛生責任者講習会

ウ 事業者向け戸別訪問の実施

条例未対応店や飲食店を中心に戸別訪問等を行い、条例の実施状況確認及び改正健康増進法についての説明を行いました。

訪問等件数	545件
-------	------

※再訪問件数を含みます。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

喫煙防止対策を推進するため、禁煙相談や禁煙・喫煙防止に関する普及啓発を行いました。

ア 禁煙・防煙講演会

対象	回数	参加人員
小学校	1	172
中学校	1	52
高等学校	1	318

イ 禁煙相談(延べ)

随時相談	電話相談等
0	1

※禁煙相談は保健予防課で担当しています。

第4章 保健福祉課

保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

1 母子保健

思春期の心身の成長と生涯を通じた女性の健康増進を図るため、思春期保健事業及び生涯を通じた女性の保健相談等事業を実施するとともに不妊に悩む方への特定治療支援事業の助成を行いました。

また、小児慢性特定疾病児等を対象とした小児医療援護、養育支援事業を実施するとともに、地域における母子保健福祉サービスが円滑に提供されるよう母子保健委員会を開催し、地域の体制づくりの一つとして、医療的ケア等在宅療養が必要なお子さんと、その御家族に向けた情報提供ツールを作成しました。

2 健康増進、がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や職域と協働して、地域のニーズや実態に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。また、県全体の未病改善を目指し市町の健康増進事業及び特定健診・特定保健指導の円滑な推進を図るため、市町との会議を実施するとともに、保健医療データ活用研修を開催しました。

3 栄養・食生活対策

地域食生活対策推進協議会を開催し、地域における栄養改善活動の推進を図るため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示等の普及啓発及び活用推進に向け、普及啓発講習会や事業者に対して相談・指導を行いました。さらに、専門的栄養相談や栄養・食生活支援担当者研修を実施しました。

4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報を共有しました。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行うオーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業を実施しました。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障害児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施しました。

5 地域福祉

地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、地域福祉の人材育成、成年後見制度普及啓発事業、バリアフリーの街づくり普及啓発事業など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行いました。

6 介護保険

介護保険指定事業者等に対する集団指導講習会、実地指導及び介護保険に関する苦情・相談対応等を行いました。

7 生活福祉

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び父子並びに寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

8 福祉統計

生活保護の被保護世帯数・人員など生活福祉等に係る統計調査業務を実施しました。

1 母子保健

(1) 思春期保健事業

ア 個別相談

区分	相談方法			相談者(延べ数)				相談内容(延べ数)								事後指導(延べ数)									
	電話	面接	計	本人	父母	その他	計	身体	性	妊娠	結婚	病	友	家	学	その他	計	助言指導	面接継続	電話継続	訪問継続	他機関紹介	受診勧奨	その他	計
男	31	3	34	21	9	4	34	5	16	0	0	0	2	3	9	10	45	26	0	0	0	2	0	6	34
女	7	0	7	0	4	3	7	2	0	0	0	1	0	0	3	4	10	3	0	0	0	1	1	2	7
計	38	3	41	21	13	7	41	7	16	0	0	1	2	3	12	14	55	29	0	0	0	3	1	8	41

イ 思春期健康教育

月日	場所	対象	内容	参加人員
2月25日	鎌倉市立第二中学校	中学校3年生 教職員	大人になるあなたに知って欲しいカラダとココロのこと	80
2月13日	清泉女学院中学校	中学校1年生 教職員	あなたに知って欲しいカラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～	178

ウ 思春期保健連絡会

思春期のネット(スマホ)依存をテーマに、行政・学校教育関係者と勉強会・情報交換会を実施しました。ネット依存による子どもの心身の不調や生活上の問題、対応方法について学び、それぞれの立場で出来ることを話し合うなど、連携強化に取組みました。

月日	場所	内容	参加人員
12月6日	鎌倉保健福祉事務所	「思春期と依存症～ネット(スマホ)依存、受診のサインと最新治療～」 講師 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 精神科医長 松崎 尊信 氏	38

エ 思春期保健講演会

思春期や思春期前の子どもの保護者や関係者に対し、情報化社会の中で生きる思春期の子どもたちのこころや性について学ぶ場を鎌倉市と協同して提供しました。(台風接近のため、当初予定日は延期し翌月実施)

月日	場所	内容	参加人員
10月12日	鎌倉市福祉センター	「思春期のこころと性 ～「性」を通して生きる力を育むために～」 講師 ヘルスプロモーション推進センター(オフィスいわむろ)代表 泌尿器科医師 岩室 紳也 氏	延期
11月9日	明治安田生命 大船ビル セミナールーム	「思春期のこころと性 ～「性」を通して生きる力を育むために～」 講師 ヘルスプロモーション推進センター(オフィスいわむろ)代表 泌尿器科医師 岩室 紳也 氏	87

(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

ア 思春期から更年期に至る女性が心身ともに健康な生活を送れるように、一般相談や専門相談を行いました。

区分	相談方法			相談内容 (延べ数)														事後指導 (延べ数)								
	電 話	面 接	そ の 計	本 人	そ の 計	妊 娠	避 妊	不 妊	不 育 症	性 性	メン タル ケア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染	そ の 計	助 言 指 導	専 門 相 談	電 話 継 続	訪 問 継 続	他 機 関 紹 介	医 療 機 関	そ の 計				
一般相談 (随時)	131	198	9	338	316	22	338	1	0	205	0	17	57	66	2	6	32	386	110	6	0	1	1	2	218	338
専門相談 (12回開設)	1	33	0	34	32	2	34	2	0	6	0	0	18	7	2	1	5	41	30	2	0	0	1	0	1	34

イ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月 日	場 所	対 象	内 容	参加人員
7月11日	県立七里ガ浜高等学校	高校1年生 教職員	みんなに知って欲しいカラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～	412
7月11日	鎌倉女子大学高等部	高等部3年生 教職員	自分のカラダとココロ ～未来のあなたのために～	122
7月16日	県立深沢高等学校	高校2年生 教職員	みんなに知って欲しいカラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～	196
11月2日 11月3日	鎌倉女子大学	鎌倉女子大学 みどり祭来場者	・MIMOSISによる心の元気圧測定 ・女性の健康パネル展示、DVD丘の上のお医者さん 上映 ・未病女子改善普及啓発他	335
2月13日	清泉女学院学高等学校	高校2年生	今、知って欲しいカラダとココロ ～未来の自分、大切な人のために～	152

(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

不妊治療の経済的負担を軽減するため、医療保険が適用されず、医療費が高額な配偶者間の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に対して、その費用の一部を助成する「不妊に悩む方への特定治療支援事業」について、申請窓口として対象となるご夫婦からの申請を受け付け、関係書類の内容を確認の上、審査・決定を担当する県健康増進課へ送付しました。(経由事務)

市町名	申請件数	計
鎌倉市	177 (119)	265 (178)
逗子市	65 (43)	
葉山町	23 (16)	

()内は申請実人数

(4) 小児医療援護

各種小児医療援護制度に基づき、疾病に罹患している子どもが早期に適切な治療を受けられるよう医療費の給付事務を行いました。

なお、育成医療給付と未熟児養育医療給付の事務は、2013(平成25)年度に市町村に移譲しました。

ア 小児慢性特定疾病医療費助成(事業開始1974(昭和49)年度)

疾病	悪性 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	慢 性 呼 吸 器 疾 患	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	染 色 体 ま た は 遺 伝 子 に 伴 う 症 候 群	皮 膚 疾 患	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	計 (人)
鎌倉市	19	10	2	11	23	3	10	6	3	0	10	8	2	3	2	0	112
逗子市	6	4	1	6	7	0	5	1	1	0	2	6	2	0	1	0	42
葉山町	5	3	0	4	10	0	1	0	1	0	4	1	0	0	0	1	30
計	30	17	3	21	40	3	16	7	5	0	16	15	4	3	3	1	184

イ 育成医療給付(事業開始1954(昭和29)年度)

疾病	肢 体 不 自 由	視 覚 障 害	機 能 障 害	聴 覚 障 害	音 言 語 障 害	心 臓 機 能 障 害	腎 臓 機 能 障 害	小 腸 機 能 障 害	肝 臓 機 能 障 害	そ の 他 内 臓 機 能 障 害	免 疫 機 能 障 害	計 (人)
鎌倉市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
逗子市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
葉山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 未熟児養育医療給付(事業開始1958(昭和33)年度)

体重別	1000g 以下	1001g~ 1500g	1501g~ 1800g	1801g~ 2000g	2001g~ 2300g	2301g~ 2500g	2501g 以上	計(人)
鎌倉市	-	-	-	-	-	-	-	0
逗子市	-	-	-	-	-	-	-	0
葉山町	-	-	-	-	-	-	-	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 養育支援事業

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や教室を行いました。

ア 訪問指導

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	3	2	5
延べ人数	8	9	17

イ 所内指導(電話・面接・文書等)

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	103	6	109
延べ人数	116	119	235

ウ 集団指導

(ア) ダウン症児等の親子の会(さくらんぼの会)

※気象庁より、大雨・波浪警報が発令され、学校が休校となったため翌月に延期

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
5月21日	藤沢養護学校	行ってみよう！特別支援学校ってどんなところ？！ ～藤沢養護学校に見学に行きましょう～	藤沢養護学校教諭	延期※
6月25日	藤沢養護学校	行ってみよう！特別支援学校ってどんなところ？！ ～藤沢養護学校に見学に行きましょう～	藤沢養護学校教諭	7
8月21日	鎌倉保健福祉事務所	みてみよう！足の発達について大切なこと ～足型をとってアドバイスをもらおう～	帝京平成大学 健康メディカル学部 理学療法科 教授 田代 千恵美氏	23
11月25日	鎌倉保健福祉事務所	教えて！健やかなお口の育て方 ～食べ方と歯磨きのコツを学ぼう～	当所歯科医師 歯科衛生士	24
1月20日	鎌倉保健福祉事務所	聞いてみよう！成人のダウン症の方の生活について ～今からできる将来の自立にむけて～	NPO法人・WORKSHOP 虹の子作業所 所長 中川 千恵子氏 成人期ダウン症 当事者	12

(イ) 小児慢性特定疾病児教室

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
9月12日	鎌倉保健福祉事務所	専門医に聞いてみよう！～こどもの身長伸び方と治療に関する疑問や不安～	たなか成長クリニック 院長 田中 敏章氏	36

エ 養育困難事例研修会(鎌倉市と合同開催)

月 日	場 所	内 容	講 師	出席人員
12月25日	鎌倉保健福祉事務所	妊娠期から子育て期における切れ目ない支援 ～愛着形成の観点から～	目白大学人間学部 子ども学科 目白大学大学院 生涯福祉研究科 教授 青木 豊氏	34

(6) 管内市町の母子保健事業に関する評価支援モデル事業

管内市町が実施する母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、市町の要望に応じた事業分析及び評価についての支援や研修等を行いました。

ア 母子保健事業評価支援研修会

月 日	場 所	内 容	講 師	出席人員
10月9日	鎌倉保健福祉事務所	地域の健康課題に応じた母子保健活動を行うために、 ～母子保健事業の評価をしてみよう！～	東邦大学看護学部 教授 福島 富士子氏	16

イ 母子保健事業評価支援 (対象：鎌倉市)

月 日	場 所	内 容	助 言 者
6月17日	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉市母子保健事業の取組みについて	① 公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科長 大学院保健福祉学研究所 教授 北岡 英子氏 ② 当所職員
8月9日	鎌倉市役所		
10月21日			
12月27日			

ウ 母子保健事業情報交換・相互交流会

※コロナにより延期

月 日	場 所	内 容	出席人員
3月2日	横須賀市はぐくみかん	議題 1 横須賀市の母子保健事業について ・母子保健事業の概要について ・乳幼児健康診査未受診児の管理について ・母子保健管理システムの内容と実際について (システム変更の理由を含む) 2 質疑応答等	延期※

(7) 保健福祉サービス連携調整会議 (母子保健委員会・部会)

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、母子保健委員会を開催しています。今年度は、「医療的ケア児」の支援体制作りの一つとして、医療的ケア等在宅療養が必要なお子さんと、その御家族に向けた情報提供ツール「医療的ケアなどが必要なお子さんへ相談窓口のご案内」について検討し作成しました。

ア 委員会

※コロナにより延期し、書面開催

月 日	内 容	出席人員
2月26日	議題 1 令和元年度保健福祉事務所の取組みについて 2 「医療的ケアなどが必要なお子さんへ相談窓口のご案内(案)」について 3 情報交換 医療的ケア児に関する最近の話題について 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局長 星野陸夫先生	延期※
3月19日	議題「医療的ケアなどが必要なお子さんへ相談窓口のご案内(案)」について	20

イ 部会

月 日	内 容	出席人員
7月31日	1 医療的ケアを必要とする子どもとその保護者向け情報提供ツールについて 2 情報交換	18
10月30日	1 医療的ケアを必要とする子どもとその保護者向け情報提供ツールについて 2 こども医療センターにおける医療ケアが必要なこどもの退院支援 講師 神奈川県立こども医療センター 退院・在宅医療支援室 看護師 栗田松代氏	16

ウ 管内母子保健事業連絡会

市町と連携し、母子保健事業を円滑に推進するため、情報・意見交換等を行いました。

月 日	場 所	内 容	出席人員
6月24日	鎌倉保健福祉事務所	1 令和元年度 母子保健事業の新規・重点事業について 2 子育て世代包括支援センター設置・運営状況及び産後ケア事業の各市町の取組みについて 3 情報交換 ・「マイナンバー制度を活用した乳幼児健診等の利活用」に関わる法律改正に向けた準備の進捗状況について ・切れ目ない支援の事業計画について ・要支援ケースリスクのクラス分けについて ・乳幼児健康診査の実施状況について 4 母子保健評価事業（仮称）について 5 母子保健事業に関する申し合わせについて 6 鎌倉保健福祉事務所・三崎センター歯科保健事業について 7 鎌倉三浦地域児童相談所より情報提供等	22

2 健康増進・がん対策

(1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働して、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。

月 日	内 容	場 所	来場者数
10月26日	ピンクリボンかながわin鎌倉2019（ピンクリボン啓発ブース） ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・乳房自己触診モデル体験 ・ノベルティ配布	ルミネ大船店 3階正面入り口前	1000
11月2日	ピンクリボンかながわin鎌倉2019（啓発イベント） テーマ「大切な人を乳がんから守ろう！ ～地域で家族で学校での向き合い方～」 ・医師、がん体験者を交えたトークショー ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・ノベルティ配布	鎌倉女子大学 大船キャンパス	
	ピンクリボンかながわin鎌倉2019（大船観音ライトアップ） ・点灯式 ・ミニコンサート、バンド演奏 ・乳がん検診普及啓発	大船観音寺	
10月27日	鎌倉女子大学みどり祭 「かがやくあなたの未来のために」（啓発イベント） ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・MIMOSISこころの元気圧測定 ・女性の健康パネル展示、DVD上映 ・がんについてもっと知ろう！知って得する〇×クイズ他 ・ノベルティ景品の配布	鎌倉女子大学 大船キャンパス	200
	ビッグハママーケット ・がん検診普及啓発リーフレットの配布	葉山町 森戸神社境内	
10月30日	令和元年度逗葉がん予防講演会 講演「自らのがん経験と漢方・栄養療法について」 講師 逗葉医師会（山本メディカルセンター）山本 勇氏 こいけ診療所長 小池雅美氏 講話 がん検診受診の必要性について 講師 逗子市・葉山町保健師、当所保健師 ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・乳房自己触診モデル体験 ・乳房自己触診パンフレット配布	逗子市保健センター	60
1月30日	地域包括ケア講演会 ・がん検診普及啓発リーフレットの配布	逗子文化プラザ さざなみホール	130
2月4日	令和元年度理容所衛生講習会（主催：当所環境衛生課） 講話 働く世代に知って欲しいがんと理容所における支援 がん検診受診の必要性について 講師 ピアサポートよこはま ピアサポーター 武岡ひとみ氏 当所保健師 ・がん検診普及啓発リーフレット配布	鎌倉商工会議所	73

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

平成30年度新たな「神奈川県がん対策推進計画」が策定され、対策型検診として行われている全てのがん種（胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん）における、がん検診受診率を50%以上に向上することが目標とされています。がん検診受診普及啓発に関する講話やリーフレット配布等にて、地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図り、効果的な受診率の向上に努めました。

月 日	内 容	場 所	参加人数 又は 事業所数
9月5日	令和元年度（第70回）全国労働衛生週間横須賀地区推進大会 講話 三浦半島地区地域職域連携推進事業の紹介 がん検診受診について 講師 当所保健師 ・がん検診普及啓発リーフレット配布	横須賀市立勤労福祉 会館（ヴェルクよこ すか）	170
9月10日	商工会議所・定期健康診断 ・肺年齢測定、呼気中一酸化炭素濃度測定の体験 ・がん検診普及啓発リーフレット配布 ・がん検診受診、がんの早期発見についてワンポイントアドバイ ス (当所保健師)	鎌倉商工会議所	32
9月11日		逗子商工会議所	104
9月12日			
9月13日			
2月4日	令和元年度理容所衛生講習会（主催：当所環境衛生課） 講話 働く世代に知って欲しいがんと理容所における支援 がん検診受診の必要性について 講師 ピアサポーターよこはま ピアサポーター 武岡ひとみ氏 当所保健師 ・がん検診普及啓発リーフレット配布	鎌倉商工会議所	73 事業所
通年	食品衛生責任者講習会（主催：当所食品衛生課） 講話 がん検診受診について 講師 当所保健師 ・がん関係リーフレットを配布	鎌倉保健福祉事務所 他	1006 事業所
通年	三浦半島地域産業保健センター・湘南地域産業保健センターへ依 頼 ・巡回対象の企業へ、がん検診受診普及啓発リーフレットを配布	巡回先企業	380 事業所

(3) 健康増進評価事業

管内市町の実施する健康増進事業についてヒアリングを行い、市町が地域特性を踏まえて円滑かつ効果的に実施できるよう情報提供、情報共有をし、地域の健康課題把握に努めました。

日 時	内 容	場 所	出席者	出席数
7月16日	令和元年度 健康増進事業 の自己点検結果に関する合 同ヒアリング会	鎌倉保健福祉事 務所	鎌倉市市民健康課 逗子市国保健康課 葉山町町民健康課 県医療課地域包括ケアグループ 鎌倉保健福祉事務所	13

(4) 保健医療データ活用事業（地区別研修会）

保健医療データなどを活用し、県と市町村が連携して地域課題の分析や評価を行うことで、市町村が行う健康づくり事業について、より効果的な事業展開になるよう支援するとともに、県全体の未病改善、健康づくり施策のさらなる推進を図るため、研修会等を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
12月4日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療データ活用事業について ・健康づくりのためのデータ活用研修 ～地域全体の健康課題を考える～ 情報提供 (1)「協会けんぽかながわ支部における医療・保健データの分析結果と健康課題について」 (2)「神奈川県後期高齢者医療広域連合における医療・保健データの分析結果と健康課題について」 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 全国健康保険協会 神奈川支部 企画総務部 保健グループ 芦澤 収氏 (2) 神奈川県後期高齢者医療広域連合 企画保健事業係 小田 薫氏 園田 永子氏 	12
1月7日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「健康課題を解決するためのデータ活用方法」 ・演習「事業の評価を振り返る」 	目白大学看護学部看護学科・大学院看護学研究科 准教授 藤井 仁 氏	16

3 栄養・食生活対策

(1) 特定給食等指導事業

健康増進法に基づき、給食施設に対し栄養管理について必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

ア 実地調査及び指導

<給食施設個別指導> [対象施設状況一覧]

種別区分	特 定 給 食 施 設						その他の給食施設			対象施設数
	1回100食以上 又は 1日250食以上			1回300食以上 又は 1日750食以上			1回50食以上100食未満 又は 1日100食以上250食未満			
	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	管理栄養士配置	栄養士配置	未配置	
学 校	3	1	3	16	9	—	—	—	3	35
病 院	5	—	—	2	—	—	7	—	—	14
老人保健施設	3	—	—	—	—	—	4	—	—	7
老人福祉施設	10	—	—	—	—	—	6	1	1	18
児童福祉施設	8	8	4	—	—	—	6	12	1	39
社会福祉施設	—	—	—	—	—	—	2	—	4	6
事 業 所	2	—	1	2	1	—	4	1	7	18
寄 宿 舎	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
そ の 他	2	1	3	—	—	—	—	1	11	18
計	33	10	11	20	10	0	29	15	28	156

イ 特定給食施設等講習会

<全体講習会>

月 日	内 容	参加施設数	参加人員
7月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・演題1「食中毒予防について」 講師 鎌倉保健福祉事務所職員（食品衛生監視員） ・演題2「かながわの都市農業の推進」 講師 環境農政局 農政課・農業振興課職員 	108	123

<種別講習会>

月 日	内 容	参加施設数	参加人員
2月4日	テーマ「みんなで考えよう！ 保育所給食」 (1) 情報提供 給食施設栄養管理報告書からみる管内保育所の栄養管理状況（速報） (2) 意見・情報交換 ・献立作成について ・施設における非常食の備蓄状況、災害時の体制等について	21	26

ウ 栄養改善普及運動

月 日	内 容	参加人員
9月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養バランスチェック ・賢いコンビニごはんの選び方 	50

(2) 栄養・食生活施策の企画・運営

地域における長期療養者等の一元的な栄養管理を進めるため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

地域食生活対策推進協議会の運営

月 日	委員構成	内 容	出席人員
11月6日	医師会公衆衛生担当（医師）、学識経験者、管内給食施設の施設長及び栄養士、管内市町健康づくり主管課担当者、鎌倉保健福祉事務所保健福祉部長	テーマ「災害時における栄養・食生活支援体制の整備について」 ・給食施設の災害時食生活支援ガイドラインについて ・災害時の食生活支援体制整備について ・その他	13

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域における食生活改善活動の推進を図るため、人材育成及び活動支援を実施しました。

ア 市町村に対する企画・技術支援

<管内行政栄養士連絡会>

月 日	内 容
6月28日	1 令和元年度事業について ・令和元年度の新たな取り組み、重点事業について ・食生活改善推進団体の養成・育成について ・市町庁内栄養士の連携体制について 2 その他 ・事業企画・運営についての情報交換 健康教室のテーマの決め方、保健指導のポイント・使用しているツール等
3月6日 ※コロナにより中止	1 令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画について ・令和元年度各市町、県の取り組み報告 市町の災害時における食生活支援体制の整備の状況について ・令和2年度各市町、県の事業計画、栄養施策のトピックス等 2 令和2年度行政栄養士連絡会の計画について 3 その他

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

月 日	対 象	内 容	出席人員
10月31日	管内特定給食施設等の管理栄養士、栄養士、栄養管理・献立作成の担当者等 管内市・町教育委員会、児童福祉関係課、健康主管課に勤務する管理栄養士・栄養士、栄養管理担当者等	講演 「日本人の食事摂取基準（2020年版）の実践・運用 ～改定のポイントと活用方法～」 講師 駒沢女子大学 人間健康学部 健康栄養学科 教授 井上 浩一氏	70

ウ 地域や職域等の人材育成

<食生活改善推進団体の育成（事業委託：地域食生活改善推進事業）>

指導回数	延べ人員
14	188

<管理栄養士課程の臨地実習>

5施設（大学） 18名

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

ア 個別栄養指導

疾 病 別	実人員	延べ人員	(再掲)訪問	備 考
糖 尿 病 合 併 症	3	3	—	
脂質異常症・肥満合併症	—	—	—	
腎 臓 疾 患	1	1	—	
難 病	1	1	—	
精 神 保 健	2	2	—	
高 齢 者 の 低 栄 養	1	1	—	
食 物 ア レ ル ギ ー	1	1	—	
計	9	9	—	

イ 食生活支援担当者等研修会

月 日	対 象	内 容	出 席 人 員
3月12日 ※コロナにより中止	管内病院・介護老人保健施設・老人福祉施設の栄養管理担当者（管理栄養士、栄養士等） 有料老人ホームの管理者及び食事提供・栄養管理担当者等 地域栄養士（市町の保健事業等に関わっている栄養士） 管内市・町の栄養士等（非常勤含む）	・講演 「高齢者の口から食べることの充実を目指して ～経口維持支援を中心として多職種とどのように取り組むのか～」 講師 社会福祉法人親善福祉協会 介護老人保健施設リハパーク舞岡 栄養課長 苅部 康子 氏 ・グループワーク	—

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

ア 消費者等への栄養表示等の普及啓発

対 象	回 数	人 数	内 容
事業者	3	190	食品衛生責任者講習会、管内菓子組合向け講習会
消費者	4	686	若宮会支部定例会、ヘルスマイト養成講座、高校生健康教育等
給食施設	1	50	栄養改善普及運動
その他	1	124	食品の適正表示推進講習会（横浜会場）
合 計	9	1050	

イ 栄養表示等相談・指導

区 分	内 容	食 品 表 示 法			合 計
		栄 養 表 示		機 能 性 表 示 食 品	
		加 工 食 品	生 鮮 食 品	加 工 食 品	
事 前 相 談 ・ 指 導	件 数	42			42
	延 回 数	61			61

4 歯科保健

(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月日	内 容	出席者数
1月29日	1 今年度の歯科保健事業（重点的取組み含む）への取組み状況 2 全世代で取組むオーラルフレイル対策 3 妊娠期の歯科保健への取組み 4 その他	委員12 オブザーバー1

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予 防 処 置 件 数			初診者の把握経路				
	初 診	再 診	計	フッ化物	フッ化 ジア ミン銀	計	教室	1.6歳児	2歳児	その他	計
43	39	91	130	118	3	121	-	20	18	1	39

(3) 障害児者等歯科保健事業

心身に障害をもつ乳幼児を対象に歯科検診・摂食嚥下指導等を、障害者施設及び事業所の利用者を対象に歯みがき指導等を行いました。

ア 乳幼児・学童・生徒（個別+集団）

市 町 名	実施回数	受診者数			保健指 導件数	予防処置 件数	摂食嚥下指導 件数
		初診	再診	計			
鎌 倉 市	2	6	-	6	6	-	5
逗 子 市	-	-	-	-	-	-	-
葉 山 町	1	3	-	3	3	-	3
計	3	9	0	9	9	0	8

イ 成人（集団）

実施回数	参加者数
9	56

ウ 摂食機能発達支援

摂食機能発達支援として、さくらんぼの会（ダウン症児等の親子の会）、たんぼぼ教室（葉山町療育支援教室）にて、研修会を実施しました。

月日	内 容	講 師	参加者数
10月28日	どうしてうちの子、ちゃんと食べてくれないの？「美味しく食べる」を育てる支援～お口の視点から～	鎌倉保健福祉事務所職員（歯科医師）	保護者 5 葉山町職員 2
11月25日	「教えて！健やかなお口の育て方」～食べ方と歯磨きのコツを学ぼう～	鎌倉保健福祉事務所職員（歯科医師・歯科衛生士）	乳幼児 6 保護者 8 母子保健・療育関係者 3 聴講 2

(4) 歯周病予防対策事業

ア 歯周病検診・指導

成人の歯周病予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周病予防の歯みがき実習を行いました。

実施場所	実施回数	受診者数
鎌倉保健福祉事務所	5	8
逗子市保健センター	5	13
葉山町保健センター	3	4
計	13	25

イ 歯間部清掃用具の活用推進

歯間部清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

実施回数	受講者数
47	323

(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のQOL(生活の質)の向上をめざし、訪問による検診、摂食嚥下指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人員	延 べ 人 員					計
	6歳以下	7~19歳	20~39歳	40~64歳	65歳以上	
3	6	-	-	-	-	6

イ 市町別訪問者数(実人員)

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	-	-	0
逗子市	2	-	2
葉山町	1	-	1
計	3	0	3

(6) 歯の健康づくり事業

「健口かながわ5か条」の普及（リーフレットの配布・説明）を行いました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不明*	総計
普及人数	-	-	-	54	89	409	552

*対象者の年齢が特定できないイベントでの普及のため、普及対象を不明と分類しています。

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業

健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するボランティア（オーラルフレイル健口推進員）の育成を行いました。

ア オーラルフレイル健口推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】

鎌倉市	逗子市	葉山町	管内計
0 (57)	3 (86)	0 (27)	3 (170)

() 内は累計数(平成23～令和元年度)

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修

月日	内 容	受講者数
5月15日	【実践編3】（平成30年度から継続） 1 養成研修修了証授与式 2 オーラルフレイル健口推進員について 3 健口チェックをマスターしよう 4 交流会 5 かながわ健口体操 講師：当所歯科職	推進員 14 聴講者 4
9月9日	【特別研修】 オーラルフレイル予防でお口の身体も健康に！ ～オーラルフレイル健口推進員ができること～ 講師：田中 友規 氏（東京大学高齢社会総合研究機構 特任研究員）	※台風により中止
11月8日	【基礎編】 1 養成研修修了証授与 2 基本から学ぼう！健口体操～基本の動きを楽しくマスターしよう～ 3 かながわ健口体操 4 推進員交流の時間 講師：当所歯科職	推進員 7
12月3日	【実践編1】 1 「どう伝える？健口体操。～マイグッズを使って伝えよう～」 2 お口の健康体操 講師：当所歯科職	推進員 4
1月7日	【実践編2】 1 災害に備えよう～お口の健康で災害関連死を防ぐ～ 2 お口の健康体操 講師：当所歯科職	推進員 14 聴講者 1
2月7日	【歯科保健研修】 1 「お口の健康と認知症・転倒・要介護との関連」 講師：山本 龍生 氏（神奈川歯科大学大学院歯学研究科 災害医療・社会歯科学講座 教授） 2 「オーラルフレイル予防でお口も身体も健康に！ ～オーラルフレイル健口推進員ができること～」 講師：田中 友規 氏（東京大学 高齢社会総合研究機構 特任研究員）	推進員 26 聴講者 1
3月13日	【スキルアップ研修】 地域活動継続の秘訣 ～全身で楽しもう、かながわ健口体操～ 講師：原 真奈美 氏（健康運動指導士）	※コロナにより中止

(8) 災害時歯科口腔保健対応策事業

災害時における地域の歯科口腔保健対応する体制づくりの促進を目的に、市町、歯科医師会との検討会を実施しました。

開催回数	出席者数（延べ数）				
	鎌倉市	逗子市	葉山町	歯科医師会	合計
1	3	2	1	4	10

(9) 歯科健康教育 * (3) ウ 摂食機能発達支援分を含む

実施回数	参加者数	内容件数（複数計上）				
		う蝕予防	歯周病 予防	口腔機能 発達支援	高齢者・療 養者口腔 ケア	その他
3	43	2	-	2	1	-

その他：かながわ健口体操等の実施

(10) 人材の育成（歯科保健に関する研修・講習会）

- ・ 歯科保健に関する研修・講習会 及び オーラルフレイル健口推進員への活動支援

実施回数	受講者数
25	161

受講者内訳数							
歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	健康づくり 団体	介護保険 関係者	その他	市町村職員 (再掲)
9	41	-	1	41	-	69	31

(11) その他

電話相談（歯科関連）14件

5 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主任児童 委員	計			
鎌倉市	204	20	224	4,577	30,203	31,253
逗子市	74	6	80	1,793	12,023	17,535
三浦市	83	7	90	2,167	10,495	3,153
葉山町	50	3	53	1,485	7,269	4,806
計	411	36	447	10,022	59,990	56,747

(2) 障害福祉相談員の研修

地域における障害福祉ニーズに対応するため、研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
8月1日	鎌倉市福祉センター	発達障害の基本的理解と対応について	社会福祉法人 宝安寺社会事業部 ほうあんふじみのさと 支援専門員 吉澤 宏次氏	25

※民生委員12人を含む

(3) 地域福祉の人材育成

地域福祉の推進のため、各市町行政職員、市町社会福祉協議会職員等による圏域内地域福祉担当者会議を開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
7月19日	鎌倉保健福祉事務所	各機関の地域福祉の取り組みの情報交換等	14

(4) 成年後見制度普及啓発事業

福祉関係者に対して、成年後見制度の理解を深めるため、事例を通じた研修会を実施しました。また、市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しました。

月 日	場 所	内 容		参加人員
10月25日	鎌倉保健福祉事務所	成年後見制度事例検討会（横須賀・三浦圏域）	講師 横浜弁護士会弁護士 生田 秀 氏	22
10月25日	鎌倉保健福祉事務所	成年後見制度に関する意見交換会（横須賀・三浦圏域）	出席 県地域福祉課 管内市町社会福祉協議会等	22

(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業

ア 普及啓発

葉山福祉まつり、みうら市民まつりに参加し、「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行いました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
10月6日	葉山町福祉会館	葉山福祉まつりにおいて、色覚障害者擬似体験等	110
11月17日	潮風アリーナ	みうら市民まつりにおいて、色覚障害者擬似体験	30

イ バリアフリー教室の開催

大学生を対象に、バリアフリー教室を開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
12月5日	鎌倉女子大学	バリアフリー映画の上映、共生社会、ユニバーサルデザイン、パラリンピックの説明等 対象 鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科2年生 協力 公益財団法人交通エコロジーモビリティ財団	256

(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業を、県から受託する社会福祉法人「湘南の風」の活動を支援しました。

会 議 名	回数
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	2

(7) 管内市町等への支援

管内市町、社会福祉協議会及び団体が行う福祉事業について、委員会等の委員を受任し、参画しました。

ア 福祉の推進

会議等名称	回数
鎌倉市介護保険運営協議会(地域包括支援センター運営協議会(兼)地域密着型サービス運営委員会)	0
鎌倉市在宅医療介護連携推進に係る「多職種ミーティング」	0
鎌倉市医療福祉連携会議	0
逗子市自立支援協議会 運営会議	1
逗子市自立支援協議会 専門会議(権利擁護部門)	2
逗子市障がい者差別解消支援地域連絡会	1
逗子市地域包括ケア会議	2
葉山町地域包括支援センター運営協議会	0
葉山町地域密着型サービス運営委員会	0
葉山町社会福祉協議会日常生活自立支援事業審査会	0
葉山町社会福祉協議会はやま住民福祉センター運営委員会	0
横須賀三浦地区ふれあい広場運営委員会・実行委員会	6
横須賀市障害とくらし支援協議会	2

イ 計画策定・進行管理

会議等名称	回数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	0
鎌倉市高齢者保健福祉計画等推進委員会	0
逗子市福祉プラン懇話会	0
逗子市高齢者保健福祉計画懇話会	1
葉山町介護保険事業計画等運営委員会	0
葉山町地域福祉(活動)計画策定委員会	0

6 介護保険

(1) 介護保険指定事業者指導等事業

介護保険制度の円滑な推進を図るために、県高齢福祉課、各保健福祉事務所、足柄上センター共催で集団指導を行いました。

また、管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、実地指導を行いました。

ア 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況

月 日	場 所	参加事業所数(管内)
9月12日外 全6日	藤沢市民会館 小ホール外 全6会場	376

イ 介護保険事業所実地指導件数

	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
1 指定訪問介護	11	3	2	0	16
2 指定訪問入浴介護	0	0	0	0	0
3 指定介護予防訪問入浴介護	0	0	0	0	0
4 指定訪問看護	3	1	0	0	4
5 指定介護予防訪問看護	3	1	0	0	4
6 指定訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
7 指定介護予防訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
8 指定居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
9 指定介護予防居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
10 指定通所介護	9	1	1	0	11
11 指定通所リハビリテーション	1	1	1	0	3
12 指定介護予防通所リハビリテーション	1	1	1	0	3
13 指定短期入所生活介護	5	1	3	0	9
14 指定介護予防短期入所生活介護	5	1	3	0	9
15 指定短期入所療養介護	1	1	1	0	3
16 指定介護予防短期入所療養介護	1	1	1	0	3
17 指定特定施設入居者生活介護	8	2	4	2	16
18 指定介護予防特定施設入居者生活介護	8	2	4	2	16
19 指定福祉用具貸与	0	0	0	0	0
20 指定介護予防福祉用具貸与	0	0	0	0	0
21 指定特定福祉用具販売	0	0	0	0	0
22 指定特定介護予防福祉用具販売	0	0	0	0	0
23 指定介護老人福祉施設	5	1	1	0	7
24 介護老人保健施設	1	1	1	0	3
25 指定介護療養型医療施設	0	0	0	0	0
26 指定介護医療院	0	0	0	0	0
計	62	18	23	4	107

(2) 事業者実地指導担当者連絡会議

月 日	場 所	内 容	出席者
4月24日	鎌倉保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業者実地指導結果について 平成31年度(令和元年度)事業者実地指導計画(案)について 各市町村における介護保険事業者の事故報告の取扱いについて 高齢者施設等の災害対策について 地域密着型サービスに関する指導事務の状況確認について その他情報提供 	鎌倉市高齢者いきいき課、逗子市高齢介護課、三浦市高齢介護課、葉山町福祉課、県高齢福祉課、県住宅計画課、三崎センター保健福祉課、鎌倉保健福祉事務所保健福祉課

7 生活福祉

(1) 生活保護業務

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法に基づく保護を行い、その最低生活を保障するとともに自立を支援しました。

ア 扶助別被保護世帯数・人員

2020（令和2年）3月分

町名	区分	総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助
	世帯数									
葉山町	世帯数	108	100	88	4	26	96	1	0	3
	人員	134	123	112	4	28	111	2	0	3

※出産扶助・葬祭扶助については令和元年度中の実績

イ 保護開始・廃止

<理由別開始世帯の状況>

2019（令和元）年度

町名	区分	傷世帯主の病	傷世帯員の病	別死・不在	稼働収入の減少				減年金等	減仕送り	消費貯蓄費	その他	計
					失定年	老齢	倒産等	その他					
葉山町		3	0	0	1	0	1	0	0	0	6	4	15

<理由別廃止世帯の状況>

2019（令和元）年度

町名	区分	世帯主の癒病	世帯員の癒病	死亡	失踪	増稼働収入の加	転働きの入	増年金等の加	引取り	増仕送り	施設入所	法医療費負担	転出	その他	計

ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2020（令和2）年3月分

町名	区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
葉山町		62	5	17	13	11	108

エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2020（令和2）年3月分

町名	区分	稼働世帯				世帯員稼働	非稼働世帯	計
		世帯主が働いている世帯						
		常用	日雇	内職	その他			
葉山町		9	1	3	0	3	92	108

オ 医療扶助の状況

2020（令和2年）3月分

（単位：人）

町名	区分	入院			入院外			計
		精神	その他	小計	精神	その他	小計	
葉山町		3	3	6	7	98	105	111

カ 生活保護施設措置状況

2020（令和2年）3月分

町名	区分	救護施設	更生施設	計
葉山町		0	0	0

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)
開 始	16	11	15	12	15
廃 止	10	18	13	14	12

ク 保護世帯数等の推移(年度平均)

年 度	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)
世帯数	111	108	105	105	107
人 員	158	149	139	133	134
保護率 %	4.92	4.65	4.65	4.25	4.23

ケ 生活保護費の状況

(単位：円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付	進学準備給付
葉山町	128,111,680	73,667,061	50,843,730	362,866	28,140	2,186,879	241,003	520,400	36,720	124,881	100,000

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、特別障害者手当等を支給しました。

(単位：人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	10	—	7

(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行いました。

区分 市町名		事業	事業	技能	就職	住宅	転宅	医療	生活	修学	就学	修業	結婚	計
		開始	継続	習得	支度			介護			支度			
鎌倉市	母子									13	10			23
	父子									1	1			2
	寡婦									1				1
	小計									15	11			26
逗子市	母子								1	9	13			23
	父子									1				1
	寡婦													0
	小計								1	10	13			24
葉山町	母子									3	2	1		6
	父子													0
	寡婦													0
	小計									3	2	1		6
計	母子								1	25	25	1		52
	父子									2	1			3
	寡婦									1				1
	計								1	28	26	1		56

(4) 母子・父子自立支援員の設置

福祉事務所に母子・父子自立支援員を設置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

<相談援助実施状況（相談回数）>

区分	生 活 一 般										計	
	住 宅	医 療 ・ 健 康	家 庭 紛 争 配 偶 者 等 の 暴 力	其 他	就 労	結 婚	養 育 費	借 金	其 他	小 計		
市町名												
葉山町	0	0	0	3	12	0	0	0	1	16		

区分	児 童						計
	養 育	教 育	非 行	就 職	其 他	小 計	
市町名							
葉山町	0	0	0	0	0	0	0

区分	経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護											計
	母 子 福 祉 資 金 貸 付 償 還	父 子 福 祉 資 金 貸 付 償 還	寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 償 還	公 年 的 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護 税	其 他	小 計				
市町名												
葉山町	31	0	7	0	0	0	0	0	0	9	47	

区分	そ の 他						計
	売 店	た ば こ 販 売	公 営 住 宅	施 設 利 用	母 子 生 活 支 援 施 設	小 計	
市町名							
葉山町	0	0	0	1	0	1	

<自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）>

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
1	0

(5) 関連する業務

DV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）に基づき、女性相談所、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために相談・援助を行いました。

年度	援助内容	面接	電話	一時保護
2015（平成27）年度		2	6	1
2016（平成28）年度		2	5	0
2017（平成29）年度		1	4	0
2018（平成30）年度		1	2	0
2019（令和元）年度		0	1	0

8 福祉統計

（福祉行政報告例）

対象年月	内 容
平成31年4月～令和2年3月	管内（葉山町）の生活保護法に係る状況、障害福祉手当等の認定状況、助産施設・母子生活支援施設在所者数他

第5章 保健予防課

保 健 予 防 課 業 務

結核・エイズ・感染性疾患の予防対策や、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

1 結核予防

結核患者の発生届出受理後、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、結核の基本的かつ正しい知識等を普及し、DOTS（直接服薬確認療法）の積極的な取組みの推進を目的に、医療従事者等に対し研修会及び巡回型結核研修を行いました。

2 感染症予防

平時は、インフルエンザ・感染性胃腸炎等の季節等に応じて一般住民に多く発生する感染症について、定点医療機関からの報告・還元によるまん延防止のための普及啓発をしています。法律に基づく赤痢・腸管出血性大腸菌感染症等の感染症の発生届出等による患者を把握した場合は、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めています。

また、B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を受ける場合の医療費助成事務を行いました。

令和元年度は新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、相談対応・疫学調査・接触者健診・入院調整・自宅や施設療養の調整・検疫からの依頼による入国者の健康管理等を行いました。

3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のために HIV、梅毒の相談・検査を実施しました。また、中学生・高校生等の若い世代を中心に、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

4 難病対策

特定疾患・指定難病患者への医療給付・医療費助成事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に訪問指導を行うほか、講演会及び交流会等を開催しました。また、地域の実情に応じた難病患者とその家族の支援体制整備のため、難病対策地域協議会を開催しました。

5 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務と、定期健康診断を行いました。

6 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。地域からの要請に応じて認知症サポーター研修を行いました。また、徘徊高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。更に、地域における認知症を含む高齢者虐待防止推進のため、高齢者施設職員等を対象とした研修会を開催しました。また、管内自治体の認知症対策事業の円滑な推進のために認知症担当者連絡会議を開催しました。

7 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談・訪問及び福祉職・保健師による随時相談・訪問を行うとともに、精神障害者の生活支援、社会復帰の促進のため、関係団体等の育成及び活動の支援を行いました。自殺対策の取り組みとしては地域の関係機関と連携して普及啓発のための研修会を開催しました。地域包括ケアシステム構築のための協議の場として「地域で暮らそう検討会」を開催し、地域課題に取り組みました。また、措置入院者退院後支援計画による支援も実施しています。

1 結核予防

(1) 健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区分	対象者	受診者		受診結果		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	8	—	8	0	6	2
接触者健康診断	118	84	34	3	20	93

※ 医療機関の継続受診分は除く

(2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導(延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
33	59	928	120	140	1188

(3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しました。

月日	内容	講師	参加人員
11月14日	結核早期診断・早期治療	神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科 関根 朗雅 氏	34

(4) 巡回型結核研修

結核の基本的かつ正しい知識等の普及啓発のため、管内医療機関、介護サービス提供者職員を対象に研修を開催しました。

開催日	対象者	講師	参加人員
7月18日	葉山ハートセンター	鎌倉保健福祉事務所 職員(医師、保健師)	63
11月7日	社会福祉法人 湘南の風	鎌倉保健福祉事務所 職員(医師、保健師)	12

(5) 結核コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査の確認などを振り返り、予防可能例の検討および服薬支援実施活動の評価を行い、地域DOTS(服薬支援)体制の強化と神奈川県結核対策の推進を図っています。

(※平塚保健福祉事務所と交代で開催)

開催日	開催場所	講師	参加人員
8月19日	平塚保健福祉事務所	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部長代理 浦川 美奈子氏	23
2月21日	鎌倉保健福祉事務所	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部長代理 浦川 美奈子氏	※コロナにより中止

(6) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 新登録患者数 47名 (活動性分類別・市町別・年齢別) 2019年1月1日～12月31日

区分		活動性結核 (内訳)					潜在性結核
		計	肺結核			肺外結核	
			喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他		
2019年		31	12	10	1	8	16
市町 村別	鎌倉市	22	11	6		5	13
	逗子市	5		2	1	2	2
	葉山町	4	1	2		1	1
年齢別	0～4歳	0					1
	5～9歳	0					
	10～14歳	0					
	15～19歳	0					1
	20～29歳	2		2			
	30～39歳	1	1				2
	40～49歳	1	1				5
	50～59歳	2	1			1	
	60～69歳	1		1			3
	70～79歳	3	1	1	1		2
80歳～	21	8	6		7	2	

(イ) 総登録患者数 69名 (受療別・市町別・年齢別)

2019年12月31日現在

区分		計	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核
2019年		57	11	3	10	33	12
受療別	入院	10	6	2		2	
	在宅医療	11	5	1		5	4
	経過観察	36			10	26	8
	不明	0					
市町 村別	鎌倉市	34	9	1	5	19	7
	逗子市	16		1	4	11	4
	葉山町	7	2	1	1	3	1
年齢別	0～4歳	0					2
	5～9歳	0					
	10～14歳	0					
	15～19歳	1				1	1
	20～29歳	4	1			3	
	30～39歳	4			1	3	2
	40～49歳	3	1			2	2
	50～59歳	4	1	1		2	1
	60～69歳	5	1		2	2	3
	70～79歳	13	2		4	7	1
80歳～	23	5	2	3	13		

イ 結核登録状況の推移

各年12月31日現在登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2015(平成27)年	3,426	37.5	72	27.5	51	29.5	17	30.1	4	12.4
2016(平成28)年	3,213	35.5	79	30.2	53	31.0	20	35.0	6	19.1
2017(平成29)年	3,028	33.1	76	28.8	43	24.9	24	41.7	9	26.9
2018(平成30)年	2,774	30.2	47	17.9	25	14.5	17	29.8	5	15.0
2019(令和元)年	57	21.7	34	19.7	16	28.1	7	21.2

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

新登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2015(平成27)年	1,311	14.4	31	11.8	17	9.8	11	19.5	3	9.3
2016(平成28)年	1,192	13.0	33	12.6	23	13.3	7	12.2	3	9.3
2017(平成29)年	1,143	12.5	46	17.4	25	14.5	11	19.1	10	29.9
2018(平成30)年	1,024	11.1	36	13.7	21	12.2	12	21.0	3	9.0
2019(令和元)年	31	11.8	22	12.8	5	8.8	4	12.1

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性結核有病状況の推移

各年12月31日現在活動性結核患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率
2015(平成27)年	922	9.9	24	9.2	15	8.7	6	10.6	3	9.3
2016(平成28)年	785	8.6	18	6.9	11	6.4	5	8.7	2	6.2
2017(平成29)年	734	8.0	16	6.0	11	6.3	3	5.2	2	6.0
2018(平成30)年	690	7.5	7	2.7	4	2.3	2	3.5	1	3.0
2019(令和元)年	14	5.3	10	5.8	1	1.8	3	9.1

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(7) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

・ 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

2019年1月1日～12月31日

区分	20条 入院勧告	37条の2	保険内訳							
			被用者保険			国民健康保険		高齢 医療	生活 保護	その他
			本 人	家 族	一 般	退職本 人・家族				
申請件数(計)		55	15	3	13		23	1		
医療内容合格		54	15	3	12		23	1		
公費負担承認		54	15	3	12		23	1		
公費負担不承認		1			1					
入院勧告件数	12									
入院延長	21									

2 感染症予防

(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）

ア 発生状況（鎌倉保健福祉事務所への発生届／調査依頼）

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他の保健所が受理した発生届の患者・接触者等について、所在地が管内の場合には通報や調査依頼があります。

類型	疾患名	2019(平成31/令和元)年度(件数)		2018(平成30)年度(件数)	
		発生届	調査依頼等	発生届	調査依頼等
三類	細菌性赤痢	0	0	1	0
	腸管出血性大腸菌感染症	3	6	5	2
	腸チフス	0	0	0	1
	パラチフス	0	1	1	0
	(小計)	3	7	7	3
四類	E型肝炎	1	0	3	0
	A型肝炎	2	0	6	1
	オウム病	0	0	0	1
	デング熱	1	0	1	0
	レジオネラ症	9	0	6	1
	(小計)	13	0	16	3
五類	アメーバ赤痢	2		3	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8		3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3		2	
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	1		0	
	ジアルジア症	3		0	
	侵襲性肺炎球菌感染症	7		5	
	水痘(入院例に限る)	1		0	
	梅毒	3		5	
	播種性クリプトコックス症	1		0	
	百日咳	3		20	
	風しん	2	2	10	12
	麻疹	0	6	0	3
	(小計)	34	8	48	15
指定感染症	新型コロナウイルス感染症※	14	21		

※令和2年2月1日から全数把握対象疾患となりました。

イ 患者・接触者疫学調査実施状況（他の保健所からの調査依頼等を含む）

類型	疾患名	調査数	患者	接触者	検査数	保菌者数	備考(海外渡航先、検査結果)
三類	腸管出血性大腸菌感染症	9	7	93	98	3	幼稚園での集団発生事例1件
	パラチフス	1	0	1	1	0	渡航先：インド
四類	E型肝炎	1	1	0	0	0	
	A型肝炎	2	2	0	2	2	遺伝子型：1A型
	デング熱	1	1	0	1	1	Ns1抗原検出、遺伝子型D1
	レジオネラ症	8	8	85	7	5	老健施設調査1件 分離培養でレジオネラニューモフィラ血清群1を検出3件
五類	風しん	2	2	0	2	2	検査結果が陰性のため5件届出取り下げ
	麻疹	6	1	8	1	0	検査結果が陰性のため10件届出取り下げ
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	35	15	97	160	34	検査数、保菌者数は取り下げやダイアモンドプリンセス号の陽性者を含む。

(2) 感染症施設集団発生報告

社会福祉施設等における感染症集団発生に係る報告に対し、相談・調査・保健指導を行いました。

報告施設	感染性胃腸炎		インフルエンザ		
	2019年度 (平成31/ 令和元)	2018年度 (平成30)	2019年度 (平成31/ 令和元)	2018年度 (平成30)	
社会福祉施設等	特別養護老人ホーム	0	1	0	3
	有料老人ホーム	2	0	0	4
	介護老人保健施設	0	0	0	3
	通所介護施設	0	0	0	0
	認知症グループホーム	0	0	0	0
	障害者支援施設	0	0	1	2
	知的障害児通園施設	0	0	0	0
その他	保育所	1	3	0	14
	幼稚園	0	0	7	0
	医療機関	0	0	0	2
報告件数合計		3	4	8	28

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施設	2019(平成31/令和元)年度(2019/20シーズン)					2018(平成30)年度(2018/19シーズン)				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	0	4	3	1	0	57
小学校	22	0	4	18	186	87	0	9	78	809
中学校	5	0	0	5	41	24	0	6	18	386
高校	1	0	0	1	5	3	0	0	3	33
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	28	0	4	24	232	118	3	16	99	1,285

(4) 感染症予防対応研修

月日	内容	対象	講師	参加人数
7月11日	感染症予防について (藤沢水道営業所所属研修)	藤沢水道営業所職員	鎌倉保健福祉事務所職員(保健師)	17
10月18日	感染症予防研修会 (高齢者介護施設向け)	高齢者介護施設職員等	鎌倉保健福祉事務所職員(医師、保健師)	17
2月27日	感染症予防研修会 (保育園・幼稚園向け)	鎌倉市内の小児科医、保育園・幼稚園園長・園医、鎌倉市役所職員	国立感染症研究所職員、防衛省職員	※コロナにより中止

(5) 肝疾患対策

ア C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況(平成20年1月～無料検査実施)

区分	2015(平成27)年度		2016(平成28)年度		2017(平成29)年度		2018(平成30)年度		2019(令和元)年度	
	来所に よる検査	検査受診 券の発行	来所に よる検査	検査受診 券の発行	来所に よる検査	検査受診 券の発行	来所に よる検査	検査受診 券の発行	来所に よる検査	検査受診 券の発行
C型肝炎	5	2	4	2	8	2	11	0	8	0
B型肝炎	5	2	4	2	8	1	11	0	8	0

イ 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

区分	年度	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)
インターフェロン治療	申請者数	2	1	1	0	0
	承認数	2	1	0	0	0
	不承認数	0	0	1	0	0
3剤併用療法	申請者数	0	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療	申請者数	214	59	48	26	16
	承認数	213	59	48	26	16
	不承認数	1	0	0	0	0
核酸アナログ製剤治療	申請者数	111	124	99	116	104
	承認数	111	124	99	116	104
	不承認数	0	0	0	0	0

3 エイズ予防

HIV、梅毒の感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

(1) HIV、梅毒相談・検査

ア HIV、梅毒相談・検査実施状況

区分	2015年度 (平成27)	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)
相談	58	62	80	146	148
検査	29	34	38	72 (71)	74 (72)

() 内は梅毒検査数

※平成30年3月より希望者へは梅毒検査を同時に実施しています。

イ HIV、梅毒検査（性・年齢別）実施状況

区分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	3 (3)	20 (19)	16 (16)	6 (6)	7 (7)	5 (5)	—	57 (56)
女	—	6 (6)	6 (6)	3 (2)	1 (1)	1 (1)	—	17 (16)

() 内は梅毒検査数

(2) エイズ性感染症予防普及事業

- ・ 青少年エイズ・性感染症予防講演会（5回：924名）

月 日	実施校名	対象	受講者数
6月25日	鎌倉市立第一中学校	3年生	84
7月11日	県立七里ガ浜高等学校	1年生	412
7月23日	県立深沢高等学校	1年生	240
2月25日	鎌倉市立第二中学校	3年生	74
2月27日	逗子市立逗子中学校	3年生	114

4 難病対策

原因不明で治療方法が未確立の特定疾患・指定難病患者に対し、医療給付・医療費助成申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

(1) 特定疾患医療給付

受給者数 計1名（スモン）

(2) 指定難病医療費助成

受給者数 計1,820名

(3) 相談

保健師による所内指導を行いました。

区分	面接	電話	文書	計
件数	38	217	12	267

(4) 訪問指導

保健師による訪問指導を行いました。

区分	膠原病		血液系		循環器系		神経系		消化器系		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
件数	1	1	-	-	-	-	23	33	-	-	24	34

(5) 医療相談等

在宅療養中の難病患者と家族の療養生活上の不安を解消し、QOLの向上を図るため、疾患や療養生活についての講演会、交流会及び相談会を開催しました。

区分	回数	対象疾患	内容	講師等	参加人員
講演会・交流会	1	神経難病等	講演・実技 「自宅でできる神経難病のリハビリテーション」	鶴巻温泉病院 リハビリテーション部 作業療法士 清水拓人氏 理学療法士 瀬戸優氏	24
相談会	20	全疾患	個別相談	鎌倉保健福祉事務所職員（保健師）	26

(6) 難病対策地域協議会

地域における難病患者の支援体制に関する課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対応のため開催中止となりました。

月日	内容	参加機関	出席人員
3月11日	議題「管内における在宅神経難病患者等への支援及び在宅難病患者の災害支援対策について」 (1) 各関係機関の取組み状況と課題 (2) 意見交換	医師会、医療機関、NPO法人神奈川県難病団体連絡協議会、神奈川県訪問看護ステーション連絡協議会横三地区、管内地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、管内市町、学識経験者	※コロナにより中止

(7) 従事者研修

難病患者の支援に携わる関係者を対象に、研修会を開催しました。

月 日	内 容	講師等	参加人員
12月24日	<ul style="list-style-type: none">・講演 「神経難病患者へのコミュニケーション支援」・演習：文字盤の使い方・情報提供：障害福祉制度について	<ul style="list-style-type: none">・社会福祉法人 神奈川県総合リハビリテーション事業団 地域リハビリテーション支援センター 作業療法士 一木愛子氏・鎌倉市健康福祉部障害福祉課 山本祐輝氏	22

5 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被爆者健康手帳	141	39	9	189
第一種健康診断受診者証	—	1	—	1
第二種健康診断受診者証	2	2	—	4
被爆者のこども健康診断受診証	182	68	21	271
計	325	110	30	465

(2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2016(平成28)年度計	4	—	5	9
2017(平成29)年度計	3	—	3	6
2018年度 (平成30)	第1回 5月	1	—	2
	第2回 11月	1	—	1
	計	2	—	3
2019年度 (令和元)	第1回 5月	—	—	1
	第2回 11月	2	—	2
	計	2	—	3

6 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区 分	件数(実)	内 容 (延べ件数)						
		疾病一般	問題行動	治療	看護介護	介護者の問題	介護者の支援	その他
定例相談	8	8	4	8	8		8	5
随時相談	45	45	10	5	20	20	45	30
計	53	53	14	13	28	20	53	35

イ 相談対象・方法

区 分	件数(延)	対 象		方 法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	8	8			8		
随時相談	94	45	49	69	14	10	1
計	102	53	49	69	22	10	1

(2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

性別	男		女		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
	2	2	5	8	7	10
年齢別	～69歳	70歳代	80歳～	実数		
		5	2		7	

(3) 処遇困難事例検討事業

高齢者の尊厳が尊重される社会の実現に向け、認知症や高齢者虐待についての理解を深め、必要な体制が整備されるよう、研修会や会議を実施しました。

ア 研修会及び講演会

月 日	内 容	講師	参加人員
8月21日	認知症相談窓口等について	当所保健師	40
9月6日	コグニサイズ	当所保健師	34
9月18日	認知症サポーター講座（コグニサイズ含む）	当所保健師	40
10月7日	認知症サポーター講座（コグニサイズ含む）	当所保健師	13
10月18日	コグニサイズ	当所保健師	17
11月11日	コグニサイズ	当所保健師	9
11月14日	認知症サポーター講座（コグニサイズ含む）	当所保健師	86
1月12日	講演会「介護職のためのアンガーマネジメント」	日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリ テーター	18
2月4日	コグニサイズ	当所保健師	73

イ 認知症施策市町村担当者会議

月 日	内 容	参加人員
7月30日	認知症事業について、関係団体との連携について、世界アルツハイマーデーについて等	5
1月24日	認知症事業について、来年度の事業計画について	5

(4) 地域支援

・鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより徘徊により行方不明となった方の早期発見・保護のため関係機関に連絡調整を行いました。

ア 管轄外から広域依頼された件数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町
SOSネットワーク依頼件数	2	5	0
広域依頼せず解除された件数	2	5	0
広域依頼した件数	0	0	0
広域依頼して解除された件数	0	0	0
広域依頼継続中の件数	0	0	0

※管轄外からの検索広域依頼された件数45件

イ 身元不明高齢者の保護数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外
身元不明高齢者が保護された件数	0	0	0	4

7 精神保健福祉

(1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、保健師、精神保健福祉士等が相談・訪問を行いました。

ア 把握区分

区分	人数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	464	1,830	334	130	1,366
訪問	80	238	3	77	158

注1) 保健所で初めて取り扱ったケースをさす

注2) 過去に把握したが令和元年度に再度相談・訪問したケース

イ 相談（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	464	216	244	4	1	19	35	45	97	95	44	36	24	68
延べ人員	1,830	914	912	4	1	43	120	201	460	561	136	186	40	82

ウ 訪問（性別・年齢別）

区分	計	性別			年 齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	80	47	33	0	0	1	4	16	28	19	8	3	1	0
延べ人員	238	128	110	0	0	1	11	38	86	69	22	10	1	0

エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	464	60	34	130	112	128
訪問	80	9	12	14	29	16

オ 相談・訪問問題別

区分	計	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	1,830	900	746	107	57	20
訪問	238	119	101	17	0	1

カ 相談者数 ※ 内訳は複数回答

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	2,099	507	514	405	230	443
訪問	576	190	123	97	66	100

キ 診断名

区分	実 人 員	失 統 調 症 合	認 知 症	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ア ル コ ホ ル 依 存	薬 物 依 存	人 格 障 害 の	関 連 障 害 ス	精 神 障 害 の	診 断 保 留	認 め ず と	未 受 診	不 明
相 談	464	132	25	64	0	25	4	7	7	36	11	23	45	85
訪 問	80	45	3	8	0	4	2	0	1	5	2	0	7	3

ク 担当者（延人数）

	医 師	福 祉 職	保 健 師	そ の 他	延 件 数
相 談	43	1,818	12	2	1,875
訪 問	6	238	2	3	249

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉協力者の育成指導

鎌倉市民を対象にしたボランティアグループの勉強会や精神保健福祉ボランティア講座で講義を行いました。

月 日	内 容	回 数
9月25日	精神保健福祉セミナーでの講義 「精神保健福祉の歴史及び関連法律について」	1
11月26日	グループ芽11月例会（勉強会）	1

イ 地域移行人材養成研修

精神障害者支援に関わる支援者に、精神障害や地域移行を推進するための理解を深める研修を行いました。

月 日	内 容	参加人数
11月18日 12月5日、18日	検討委員による、研修の内容や研修教材の検討会	17
1月17日 2月21日	地域移行人材養成研修 「精神障害のある方の在宅生活を支えるpart 1、part 2」	65

(3) 団体支援及び連携

相談支援事業所等の連絡会、断酒会（鎌倉逗子断酒会）に参加し、助言を行いました。

区 分	回数	内 容
断酒会	1	地区別一般酒害相談研修会
その他	2	地域生活サポートセンターとらいむ運営委員会

(4) 社会復帰の支援

ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回数	参加人員		内 容
		実人員	延べ人員	
アルコール教室	9	9	36	アルコール依存症の学習、グループミーティング

イ 普及啓発

県民や関係機関を対象として、アルコール依存症についての正しい理解を促す機会として実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
7月18日 1月16日	アルコール教室研修会 「アルコール依存症と医療へのつなぎ方」	久里浜医療センター 医師 岩原 千絵 氏	38

(5) 精神保健福祉業務（法定業務）

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神科病院の实地指導・实地審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請・通報（23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。（今年度は22条に基づく申請はありませんでした。）

区分	件数	指定医診察実施				不実施	
		要措置	不要措置			受療指導等	その他
			入院	入院外	医療不要		
23条	42 (30)	23 (16)	1 (0)	3 (2)	1 (1)	12 (11)	2 (0)

0 内は夜間・休日の精神保健福祉センター扱い件数

イ 措置入院者退院後支援

措置入院患者が退院後に地域でその人らしい生活を安心して送れるように、同意の得られた者の医療等の退院後支援計画を立てて支援を実施しました。（神奈川県措置入院者等退院後支援ガイドライン 平成30年9月から開始）

措置入院者退院後支援数 22人（うち計画作成による支援者数 8人）

ウ 精神科病院实地指導・实地審査（法38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する实地指導

月日	施設名
10月12日	メンタルホスピタルかまくら山
12月11日	湘南鎌倉総合病院
1月31日	福井記念病院

※福井記念病院については三崎センターと合同実施

（イ）精神保健福祉法に基づく实地審査（医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	措置入院			医療保護入院			任意入院		
	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要
メンタルホスピタルかまくら山	—	—	—	2	—	—	1	—	—
湘南鎌倉総合病院	—	—	—	1	—	—	1	—	—
福井記念病院	3	—	—	1	—	—	2	—	—

エ 医療保護事務

区分	件数
入退院届（法33の1他）	591
定期病状報告（法38条の2）	121

オ 医療観察法

内容	回数
医療観察法対象者ケア会議・訪問等	24

(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しています。地域包括ケアシステム構築のための協議の場を新たに設け、地域課題の検討をすすめました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議（地域精神保健福祉委員会）

月 日	内 容	出席人員
1月31日	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業の進捗状況 各市町村の地域包括ケアシステムの次年度の方向性について	25

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
5月28日	市町精神保健福祉担当者 管内相談支援事業所 精神科病院等	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための鎌倉保健福祉事務所の事業について	20

ウ 横須賀三浦・藤沢地域精神科病院関係機関連絡会

月 日	出 席 者	内 容	出席人員
10月10日	市町精神保健福祉担当者 精神科病院 精神科クリニック	地域包括ケアシステム協議の場の進捗状況 精神保健医療福祉資源分析データベース 措置入院者退院後支援について 湘南鎌倉総合病院の精神科病棟の開設	33

エ 地域で暮らそう検討会（精神障害にも対応した地域包括ケアシステム検討会）

月 日	出席者	内容	出席人数
6月14日	精神科病院、行政機関、相談支援事業所、ピアサポーター、包括支援センター、訪問看護ステーション等	メンタルホスピタルかまくら山長期入院者の現状 長期入院者の退院支援について	20
11月27日		長期入院者の退院支援の進捗状況 今後の精神科病院と関係機関の検討会の進め方について	15

オ ケース会議

地域関係機関から依頼のあった個別ケースの相談に、精神科医師や精神保健福祉相談員が同席し、助言を行いました。

月 日	出 席 者	内 容	出席延人員
随時	市町障害担当者・相談支援事業所、地域包括支援センター、鎌倉保健福祉事務所職員等 助言者 精神保健福祉センター医師、福祉職	地域で対応に苦慮している ケース支援の検討や助言	47

カ その他会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	1
鎌倉市自立支援協議会専門部会	4
逗子市自立支援協議会全体会	1
逗子市自立支援協議会定例会議	7
葉山町自立支援協議会全体会	1
鎌倉市生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議	2
鎌倉市自殺対策計画推進委員会	3

(7) こころといのちのサポート事業

ア いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町・鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会・地域生活サポートセンターとらいむ・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：7回

<研修会>

月 日	場 所	内 容	参加人員
11月17日	鎌倉商工会議所会館	自殺対策講演会 テーマ「生き心地の良い町～この自殺率の低さには理由がある～」 講師 情報・システム研究機構統計数理研究所 岡 檀 氏	85

<普及啓発>

月 日	場 所	内 容	参加者	参加人員
3月3日	大船駅、鎌倉駅、逗子駅	普及啓発のカード入りティッシュ配布	いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員、民生委員、行政職員等	※コロナにより中止

イ 社会的ひきこもり支援事業

青少年センターの事業を共催し、ひきこもりの理解を深め、社会参加や自立に向けて方策を一緒に考えました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
1月25日	鎌倉市福祉センター	①フォーラム 「ひきこもり」を理解していますか？(当事者や家族からの体験談) ②個別相談会と参加者の懇談会	78 (延べ)

ウ 研修会

管内の関係機関職員を対象にゲートキーパーの研修を開催しました。

ゲートキーパー（こころサポーター）養成研修

月 日	場 所	内 容	対象	参加人員
9月19日、26日	かまくらしるばーほーむ	ゲートキーパー養成研修	介護老人保健施設職員	33
3月3日	鎌倉保健福祉事務所	ゲートキーパー養成研修	鎌倉保健福祉事務所職員	※コロナにより中止

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務

安全で衛生的なことに加え、より快適な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設、海水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保及び動物の愛護と管理を推進しています。

また、医薬品等の有効性や安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

生活衛生関係営業施設（理・美容所、クリーニング所、興行場、公衆浴場及び旅館等）、住宅宿泊事業施設、海水浴場、プール等の許認可並びに監視指導を実施するとともに、業種に応じた衛生講習会を開催し、営業者による自主管理を推進しています。

また、海水浴場の海水の水質検査を行っています。

2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽、専用水道・貯水槽水道等の維持管理の指導や多数の人が利用する大規模建築物（特定建築物）の衛生管理の指導を行っています。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供や個別相談等を実施しています。

3 動物の愛護と管理

犬・猫等の飼育に係わる苦情・相談の業務や正しい飼い方の指導を行うとともに、犬によるこう傷事故等の業務を行っています。

4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬品製造業等の許認可、監視指導を実施しています。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取扱を指導しています。

また、危険ドラッグなどの薬物乱用防止対策を推進するため、街頭キャンペーンや学校等で開催される薬物乱用防止教室で啓発活動を行うとともに、関係機関との情報共有に努め連絡調整を行っています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

生活衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

業種	項目 施設数	市町別施設数内訳				許可(届出) 件数	廃止 件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他			
理容所	109	75	24	10	—	2	2	51
美容所	478	314	119	43	2※	38	15	174
クリーニング所	132	88	32	12	—	4	9	50
旅館	174	119	17	38	—	36	10	85
興行場	5	3	1	1	—	3	3	7
公衆浴場	40	27	6	7	—	4	1	21
住宅宿泊事業	126	90	17	19	—	51	6	70
計	1064	716	216	130	2	138	46	458

※ 移動美容所

(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

業種	項目 施設数	市町別施設数内訳			監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
水浴場	7	3	1	3	67
更衣休憩所	70	18	36	16	562
プール	29	18	6	5	25
計	106	39	43	24	654

(3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員
水浴場関係営業	3	100
旅館業	2	84
理容所営業	1	73
計	6	257

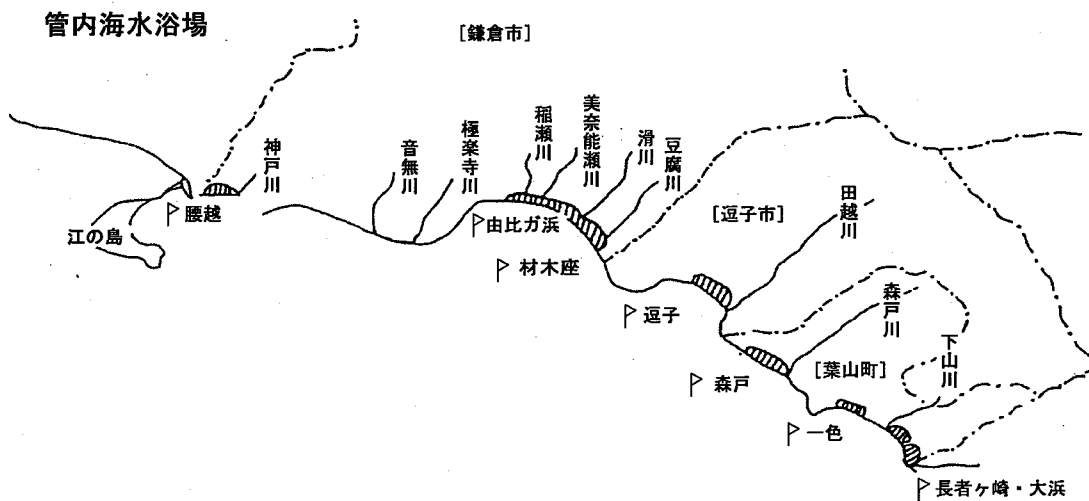
(4) 免許事務取扱い件数

業種	申請	書換・訂正	返納
クリーニング師	1	0	0

(5) 海水浴場の水質検査実施状況

管内7海水浴場（10地点）の水質検査を実施しました。

海水浴場	実施時期	ふん便性大腸菌群数 (個/100ml)		C O D (mg/l)		透明度 (m)	p H MIN~MAX	油膜	判定	
		MIN~MAX	平均値	MIN~MAX	平均値					
鎌倉	腰越	シーズン前	<2	<2	1.6~2.2	1.9	>1	8.1~8.4	無	AA
		シーズン中	<2~4	3	1.5~2.2	1.8	>1	8.1~8.2	無	A
	由比ガ浜	シーズン前	<2~10	<2	1.1~1.7	1.4	>1	8.1~8.5	無	AA
		シーズン中	<2~2	<2	1.1~1.8	1.5	>1	8.1~8.2	無	AA
	材木座	シーズン前	<2	<2	1.1~1.9	1.5	>1	8.1~8.5	無	AA
		シーズン中	<2	<2	1.1~1.7	1.5	>1	8.2	無	AA
逗子	逗子	シーズン前	<2~2	<2	0.9~1.8	1.3	>1	8.1~8.5	無	AA
		シーズン中	<2~2	<2	1.2~1.8	1.6	>1	8.2	無	AA
葉山	長者ヶ崎・大浜	シーズン前	<2	<2	0.8~1.8	1.3	>1	8.0~8.4	無	AA
		シーズン中	<2	<2	1.0~1.8	1.4	>1	8.1~8.2	無	AA
	一色	シーズン前	<2	<2	0.9~1.5	1.2	>1	8.1~8.5	無	AA
		シーズン中	<2	<2	0.7~1.5	1.1	>1	8.1~8.2	無	AA
	森戸	シーズン前	<2	<2	1.0~1.8	1.4	>1	8.1~8.5	無	AA
		シーズン中	<2~6	2	1.1~1.7	1.5	>1	8.2	無	A



2 生活環境施設等の衛生確保

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置届の受理及び立入検査等を行い、設置者等に対し適正な維持管理指導を実施しました。

ア 設置基数と監視指導件数

基数	市町別設置基数内訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
18,388	9,746	428	8,214	197

イ 浄化槽基数の推移（5年間）

年度	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2015（平成27）年度	19,779	10,724	466	8,589
2016（平成28）年度	19,725	10,694	462	8,569
2017（平成29）年度	18,679	9,751	455	8,473
2018（平成30）年度	18,530	9,745	445	8,340
2019（令和元）年度	18,388	9,746	428	8,214

ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基数	監視指導件数
501～2,000人	3	3
2,001人以上	1	1
計	4	4

エ 浄化槽届出状況

区分	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規基数	74	9	0	65
廃止基数	216	8	17	191

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

保守点検業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

登録業者数	登録営業所数	内訳		監視指導件数
		管内営業所	管外営業所	
19	20	6	13	6

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物（建築延面積3,000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8,000㎡以上のもの）の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

用途	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
興行場	3 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0
集会場	2 (2)	2 (2)	—	—	0
美術館	1	—	—	1	0
店舗	15	11	3	1	5
事務所	6 (5)	4 (3)	1 (1)	1 (1)	0
学校	9 (5)	7 (3)	2 (2)	—	4
その他の学校	2	—	—	2	2
旅館	9	6	—	3	4
遊技場	1	1	—	—	0
計	48 (15)	32 (9)	7 (4)	9 (2)	15

()内は公立施設等内訳

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業 種	登録営業所数	市町別営業所数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
清 掃 業	3	1	1	1	0
空気環境測定業	1	—	1	—	1
貯水槽清掃業	6	4	2	—	4
排水管清掃業	1	1	—	—	1
ねずみ昆虫等 防 除 業	4	1	3	—	1
総 合 管 理 業	1	—	1	—	1
計	16	7	8	1	8

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道、簡易専用水道（受水槽の有効容量が10m³を超える施設）及び小規模受水槽水道（受水槽の有効容量が10m³以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種 別	施設数(葉山町)	監視指導件数
専 用 水 道	2	2
簡 易 専 用 水 道	57	0
小規模受水槽水道	73	0
計	132	2

(6) 住まいと環境衛生の推進

住環境に起因すると思われる健康被害の発生を防止するため、県民へ情報を提供するとともに個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項 目	衛生害虫等	浄化槽・廃棄物関係	飲料水関係	その他
件 数	26	22	2	10
				計
				60

イ 居住環境調査実施状況

項 目	虫の同定
件 数	3

(7) 温泉施設数及び監視指導状況

種 別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
源 泉	6	4	1	1	4
利 用 施 設	7	4	1	2	7

3 動物の愛護と管理

(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
犬	1	1	0	0
猫	0	0	0	0
計	1	1	0	0

(2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

	件 数	市 町 別 件 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
こ う 傷 事 故	19	12	7	0

(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

項 目	捕獲依頼	引取依頼	飼育公害	負傷猫	失踪保護	その他	計
苦 情 ・ 相 談 件 数	0	4	204	10	146	178	542

(参考事項)

市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

ア 犬の登録頭数

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
登 録 頭 数	16,320	10,318	3,318	2,684

イ 犬の登録頭数の推移

年 度	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2015 (平成 27) 年度	17,102	10,878	3,648	2,576
2016 (平成 28) 年度	17,102	10,864	3,608	2,630
2017 (平成 29) 年度	16,982	10,835	3,499	2,648
2018 (平成 30) 年度	16,471	10,426	3,347	2,698
2019 (令和元) 年度	16,320	10,318	3,318	2,684

ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新 規 登 録	1,072	679	216	177
狂 犬 病 予 防 注 射	11,952	7,512	2,545	1,895

4 医薬品等の安全性確保

(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取扱い・管理状況等について監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
薬 局	136	95	31	10	96	
医薬品販売業	店舗販売業	38	24	8	6	12
	卸売販売業	4	3	—	1	1
	小 計	42	27	8	7	13
薬局医薬品製造業	5	5	—	—	2	
薬局医薬品製造販売業	5	5	—	—	2	
医薬部外品等製造業・製造販売業	16	7	5	4	0	
高度管理医療機器等販売・貸与業	114	73	31	10	70	
管理医療機器販売・貸与業	561	394	118	49	114	
再生医療等製品販売業	1	1	—	—	0	
計	880	607	193	80	297	

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

種別	項目	新規許可	許可更新	許可証書換	許可証再交付	変更届	廃止届	その他	計
医薬品販売業	店舗販売業	1	4	2	—	77	—	—	84
	卸売販売業	—	—	—	—	—	—	—	0
	小 計	1	4	2	0	77	0	0	84
薬局医薬品製造業	1	—	—	—	1	—	—	2	
薬局医薬品製造販売業	1	—	—	—	1	—	2	4	
高度管理医療機器等販売・貸与業	6	13	2	—	58	2	2	83	
管理医療機器販売・貸与業	27	—	—	—	33	5	—	65	
再生医療等製品販売業	—	—	—	—	—	—	—	0	
計	43	38	5	0	794	14	20	914	

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者等の監視指導を実施しました。

種 別	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
毒物劇物販売業	一般販売業	50	35	10	5	31
	農薬用品目販売業	3	2	1	—	1
	特定品目販売業	1	—	1	—	0
	小 計	54	37	12	5	32
業務上取扱者	電気めっき業	1	1	—	—	1
	熱処理業	1	1	—	—	1
	小 計	2	2	0	0	2
毒物劇物製造業・輸入業	4	3	1	—	0	
特定毒物研究者	2	2	—	—	1	
計	62	44	13	5	35	

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱件数

種別	項目	新規登録	登録更新	登録票書換	登録票再交付	取扱責任者設置届	取扱責任者変更届	変更届	廃止届	計
		毒物 劇物 販売業	一般販売業	2	5	2	—	2	5	3
農薬用品目販売業	—		—	—	—	—	2	—	—	2
特定品目販売業	—		—	—	—	—	—	—	—	—
小計	2		5	2	0	2	7	3	3	24
業務 取扱者	電気めっき事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	熱処理事業	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		2	5	2	0	2	7	3	3	24

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬等業務所に対し、麻薬等の適正管理について監視指導を実施しました。

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
麻薬業務所	診療施設(病院)	15	12	2	1	23
	〃(診療所)	111	68	35	8	0
	〃(動物診療所)	31	19	7	5	13
	小売業者	114	82	22	10	88
	卸売業者	0	—	—	—	—
	研究施設	6	6	—	—	6
向精神薬研究施設	5	5	—	—	4	
計		282	192	66	24	134

(6) 麻薬免許事務等取扱件数

ア 麻薬取扱者免許関係

種類	項目	免許申請			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
		新規	継続	計					
麻薬研究者		0	0	0	0	0	0	0	0
麻薬管理者		8	15	23	2	5	16	0	46
麻薬施用者		70	232	302	80	13	125	0	520
麻薬小売業者		7	46	53	39	4	46	1	143
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	—	0
計		85	293	378	121	22	187	1	709

イ 麻薬業務所関係

種別	項目	廃棄届	調剤済廃棄届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻薬診療施設		10	70	14	1	6	154	255
麻薬小売業者		61	68	4	2	1	117	253
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	0
麻薬研究施設		2	—	—	—	—	6	8
計		73	138	18	3	7	277	516

ウ 向精神薬関係

種別	項目	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設		—	1	—	5	—	6
診療施設・薬局		—	—	—	—	—	0
計		0	1	0	5	0	6

(7) 覚せい剤取扱者等数及び監視指導状況

覚せい剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚せい剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

種類	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚せい剤研究者	2	2	—	—	4
覚せい剤原料取扱者	1	1	—	—	0
計	3	3	0	0	4

(8) 覚せい剤指定事務等取扱い件数

種類	項目	新規申請	継続申請	再交付 変更届	廃止届	廃棄届	事故届	その他	計
覚せい剤研究者		2	—	1	2	1	—	2	8
覚せい剤原料取扱者		—	—	—	—	6	—	8	14
計		2	0	1	2	7	0	10	22

(9) 薬物乱用防止啓発活動

薬物乱用防止街頭キャンペーン、講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を通して、薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会を開催し、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容
7月3日	鎌倉駅周辺	「第69回“社会を明るくする運動”」と合同で実施し、啓発用リーフレット及び啓発物品を配布
7月19日	葉山町福祉文化会館 大会議室	「第69回“社会を明るくする運動”逗葉地区の集い」と合同で実施し、啓発用リーフレット及び啓発物品を配布
10月27日	鎌倉市役所前	「くすりと健康フェアかまくら2019」と合同で実施し、啓発用リーフレット及び啓発物品を配布
11月3日	鎌倉女子大学 大船キャンパス	鎌倉女子大学 みどり祭で薬物標本等の展示・説明と啓発DVDの上映を行った。

イ 薬物乱用防止教室

月 日	場 所	対 象	参加人員
10月31日	神奈川県立 逗子高等学校	高校2年生及び教員	295
11月15日	神奈川県立 逗葉高等学校	高校1年生及び教員	336
12月17日	逗子市立逗子中学校	中学1～2年生及び教員	245

ウ 地域連絡会

月 日	内 容	対象人員
3月9日	各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について取りまとめ、資料を送付した。	22

第7章 食品衛生課

食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法、食品表示法等の関係法令に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生知識の普及啓発、食中毒等の処理、食品等の苦情処理等の業務を実施し、食の安全・安心の確保を推進しています。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可並びに県条例に基づく営業許可、報告営業及び給食施設について許認可事務を行うとともに、関連法令に基づく監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師等の食品関係免許事務を行いました。

2 食品等の収去検査

食品等の収去検査において、流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等についての講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例について、迅速かつ的確な調査を行い、被害拡大防止、再発防止等の観点から関係法令に基づく行政措置を速やかに実施するとともに、食品営業者に対しても適切な措置を講ずるよう指導しました。

5 食品等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、食品営業者に対し再発防止等の適切な措置を講ずるよう指導しました。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。
また、調理師等の食品関係免許事務を実施しました。

(1) 許可を要する営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				許 可 取 扱 数		廃 業 件 数	監 視 指 導 件 数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継 続	新 規		
飲 食 店 営 業		2,534	426	338	3,298	260	412	283	1,955
菓 子 製 造 業		288	45	55	388	32	42	34	239
乳 処 理 業		—	—	—	0	—	—	—	—
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		—	—	—	0	—	—	—	—
乳 製 品 製 造 業		6	—	—	6	1	2	1	4
集 乳 業		—	—	—	0	—	—	—	—
魚 介 類 販 売 業		147	38	35	220	21	15	17	158
魚 介 類 競 り 売 り 営 業		1	1	—	2	—	—	—	2
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業		1	1	—	2	—	—	—	2
食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業		—	—	—	0	—	—	—	—
食 品 の 放 射 線 照 射 業		—	—	—	0	—	—	—	—
缶 詰 又 は 瓶 詰 食 品 製 造 業		1	—	1	2	—	—	—	—
喫 茶 店 営 業		203	21	25	249	14	22	13	56
あ ん 類 製 造 業		1	—	—	1	—	—	—	6
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		9	—	3	12	2	1	—	19
乳 類 販 売 業		233	61	36	330	29	19	31	156
食 肉 処 理 業		2	1	—	3	1	—	—	5
食 肉 販 売 業		126	40	27	193	20	17	15	171
食 肉 製 品 製 造 業		3	—	1	4	—	—	—	7
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		—	—	—	0	—	—	—	—
食 用 油 脂 製 造 業		2	—	—	2	—	—	—	—
マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト ニ ン グ 製 造 業		—	—	—	0	—	—	—	—
み そ 製 造 業		1	—	1	2	1	—	1	3
し ょ う 油 製 造 業		1	—	—	1	—	—	—	—
ソ ー ス 類 製 造 業		—	—	—	0	—	—	—	—
酒 類 製 造 業		2	—	1	3	—	—	1	2
豆 腐 製 造 業		8	1	—	9	—	—	—	12
納 豆 製 造 業		1	—	—	1	—	—	—	3
麺 類 製 造 業		8	1	—	9	1	—	—	4
総 菜 製 造 業		24	7	7	38	4	6	4	17
添 加 物 製 造 業		—	—	1	1	—	—	—	1
清 涼 飲 料 水 製 造 業		—	—	—	0	—	—	—	—
氷 雪 製 造 業		—	—	—	0	—	—	—	—
氷 雪 販 売 業		1	2	2	5	—	1	1	5
小 計 (1)		3,603	645	533	4,781	386	537	401	2,827
県 条 例	魚 介 類 行 商	4	1	1	6	1	—	1	4
	魚 介 類 加 工 業	12	7	7	26	2	3	4	15
	発 酵 乳 等 販 売 業	8	1	—	9	2	—	2	3
小 計 (2)		24	9	8	41	5	3	7	22
計		3,627	654	541	4,822	391	540	408	2,849

(2) 許可を要しない営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新規件数	廃業件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計			
給食施設	学 校	27	8	6	41	5	5	43
	病院・診療所	2	2	2	6	—	2	2
	事業所	1	—	—	1	—	—	—
	その他	55	21	12	88	6	3	50
乳 搾 取 業		—	—	—	0	—	—	—
食 品 製 造 業		130	19	47	196	19	12	40
野 菜 ・ 果 物 販 売 業		319	94	52	465	25	15	125
総 菜 販 売 業		216	66	33	315	21	14	132
菓子(パンを含む)販売業		733	155	110	998	51	37	200
食品販売業(上記以外)		868	181	133	1,182	104	58	264
器具・容器包装・おもちゃの製造又は販売業		192	45	27	264	14	13	105
食品添加物製造業		—	—	1	1	—	—	3
食品添加物販売業		25	6	7	38	5	3	13
氷 雪 採 取 業		—	—	—	0	—	—	—
計		2,568	597	430	3,595	250	162	977

(3) 営業施設数の年度別推移(5年間)

種 別		2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)
		許可を要する施設	政令分	4,474	4,544	4,583
条例分	42		42	45	45	41
許可を要しない施設		3,381	3,381	3,480	3,507	3,595

(4) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新規	書換	再交付
調 理 師	54	2	3
製 菓 衛 生 師	10	—	—
ふ ぐ 包 丁 師	2	—	—
計	66	2	3

2 食品等の収去検査

流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

(1) 食品等の品目別検査結果

項目 品目	収去 検体数	不適 検体数	不適内訳	
			細菌試験	理化学試験
魚介類	5	0	0	—
冷凍食品	—	—	—	—
魚介類加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	2	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	2	0	0	0
乳及び乳製品	1	0	0	—
乳類加工品	—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓	8	1	1	—
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	5	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	7	0	0	0
菓子類	27	0	0	—
清涼飲料水	—	—	—	—
酒精飲料	—	—	—	—
缶詰・瓶詰食品	—	—	—	—
その他の食品	68	0	0	—
添加物	—	—	—	—
器具及び容器包装	—	—	—	—
おもちゃ	—	—	—	—
計	125	1	1	0

(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）

区分	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)
検体数	135	123	125	125	125
不適検体数	0	0	1	0	1

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

・食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	32	1,680	・HACCPの考え方を取り入れた衛生管理 ・食中毒予防
	上記以外	0	0	
	計	32	1,680	
消費者		3	60	・食中毒予防

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際して迅速かつ的確な調査を実施し、適切な処理を行いました。食中毒と決定した事例は3件ありました。

・食中毒の発生状況

発生日	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
5月21日	2	1	0	5月21日に提供された食事	アニサキス	飲食店営業 (軽飲食店、弁当屋)
6月2日	4	4	0	6月1日に提供された食事	カンピロバクター・ ジェジュニ	飲食店営業 (大衆酒場)
7月9日	94	21	0	7月9日に提供された食事	不明	飲食店営業 (給食)

5 食品等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、適切な処理を行いました。

(1) 食品等の苦情処理

種別	項目	異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装の不良	有苦情	その他	計
施設等に関するもの		1	—	—	2	12	—	—	16	31
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品 (直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品 (上記以外の物)	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	魚介類及びその加工品	2	—	—	—	—	—	1	—	3
	卵・肉類及びその加工品	3	—	—	—	—	—	—	1	4
	穀類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	豆類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	—	1	2
	野菜類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	菓 子 類	1	1	—	—	—	—	—	—	2
	複 合 調 理 食 品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	そ の 他 の 食 品	7	—	1	—	1	—	—	9	18
小 計		17	1	1	0	1	0	10	2	32
計		18	1	1	2	13	0	10	18	63

(2) 苦情処理件数の年度別推移 (5年間)

年 度	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)
件 数	77	148	104	133	63

資 料

1 神奈川県公衆衛生協会会長表彰

(期日：2019 (令和元年) 年11月20日 (水) 場所：横浜市開港記念会館)

氏名(施設名)	職種(業種)	備考
木村悦子	医療事務	診療所勤務

2 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰

(期日：2019 (令和元) 年11月14日 (木) 場所：鎌倉保健福祉事務所)

氏名(施設名)	職種(業種)	備考
木村晴仁	歯科医師	歯科診療所管理者
武田宇央	歯科医師	歯科診療所管理者
須藤功	診療放射線技師	病院勤務
鈴木志保	医療事務	診療所勤務
日高雄一郎	獣医師	動物病院管理者
伊藤努	食品衛生指導員	会社役員
森靖雄	食品衛生指導員	会社役員
押山いつみ	保健師	地方公務員

3 職員の研究・学会等発表

演 題 名	発 表 者	発表年月日	研究・学会等名称
児童養護施設職員への支援を通じた入所児への歯磨き支援	古川 清香 小瀧 由貴	5月24日	第68回日本口腔衛生学会
地域活動ホームの看護職による乳幼児期の医療的ケア児と家族への支援活動	清水 裕子	6月21日	第66回日本小児保健協会学術集会

令和元年度 鎌倉保健福祉事務所年報

令和2年9月発行

編集・発行 神奈川県鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13

電話 0467-24-3900 (代表)



神奈川県

鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13 〒248-0014 電話(0467)24-3900(代表)